

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-6

< 第21週 >

手足口病の定点当たり報告数は3週連続で増加した / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.7-9

< 咽頭結膜熱 >

定点当たり報告数は、第15週以降増加傾向となり、第18週は一旦減少がみられたものの、その後は3週連続して増加した



病原体情報  
P.10-13

麻疹ウイルス 2011年



速報  
P.14-21

C型肝炎 1999年4月～2009年 / 広島県で検出されたD8型麻疹ウイルスの輸入症例による家族内感染



海外感染症情報  
P.22-23

ドイツにおける溶血性尿毒症症候群(HUS)のアウトブレイク / 鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況 / ドイツにおける腸管出血性大腸菌(EHEC)感染症のアウトブレイク / 鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況



感染症の話  
P.24

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(21週)  
P.25-30



21週のデータ  
P.31-43



# 発生動向総覧

< 第21週コメント > 6月1日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核429例

### 3類感染症

コレラ1例

感染地域: インド

細菌性赤痢1例

菌種: *S. flexneri*( B群 )\_感染地域: バングラデシュ

腸管出血性大腸菌感染症49例( 有症者40例、うちHUS 2例 )

感染地域: 国内49例

国内の感染地域: 京都府5例、福島県3例、栃木県3例、富山県3例、広島県3例、大分県3例、千葉県2例、岐阜県2例、滋賀県2例、熊本県2例、岩手県1例、山形県1例、茨城県1例、群馬県1例、東京都1例、神奈川県1例、静岡県1例、兵庫県1例、山口県1例、香川県1例、福岡県1例、宮崎県1例、鹿児島県1例、沖縄県1例、不明7例

年齢群: 2歳( 2例 )、3歳( 2例 )、5歳( 4例 )、6歳( 2例 )、7歳( 1例 )、8歳( 2例 )、10代( 9例 )、20代( 8例 )、30代( 6例 )、40代( 6例 )、50代( 4例 )、60代( 1例 )、70代( 2例 )

血清型・毒素型: O26 VT1( 12例 )、O157 VT1・VT2( 12例 )、O157 VT2( 9例 )、O157 VT不明( 2例 )、O6 VT2( 1例 )、O86 VT1( 1例 )、O103 VT1( 1例 )、O121 VT2( 1例 )、O121 VT不明( 1例 )、その他・不明( 9例 )

累積報告数: 515例( 有症者351例、うちHUS 39例、死亡1例 )

### 4類感染症

つつが虫病12例

感染地域: 山形県3例、青森県2例、秋田県2例、福島県2例、岩手県1例、宮城県1例、新潟県1例

デング熱1例

感染地域: インドネシア

日本紅斑熱5例

感染地域: 大阪府1例、広島県1例、徳島県1例、宮崎県1例、鹿児島県1例

マラリア1例

熱帯熱\_感染地域: リベリア

レジオネラ症7例( 肺炎型6例、無症状病原体保有者1例 )

感染地域: 東京都1例、神奈川県1例、石川県1例、岐阜県1例、兵庫県1例、福岡県1例、メキシコ1例

年齢群: 50代( 1例 )、60代( 2例 )、70代( 2例 )、80代( 2例 )

5類感染症

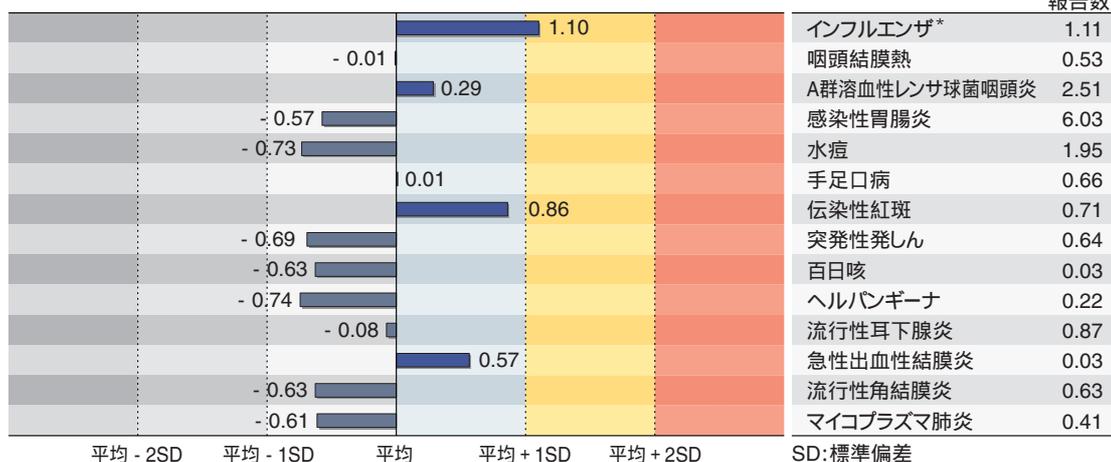
- アメーバ赤痢4例( 腸管アメーバ症4例 )  
 感染地域: 香川県1例、国内( 都道府県不明 )3例  
 感染経路: 経口感染3例、その他・不明1例
- ウイルス性肝炎2例 B型1例\_\_感染経路: 不明  
 サイトメガロウイルス1例\_\_感染経路: 子供との接触
- 急性脳炎1例 インフルエンザウイルスB型\_\_年齢群: 3歳
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例  
 年齢群: 40代( 1例 )、50代( 1例 )、70代( 1例 )、90代( 1例 . 死亡 )
- 後天性免疫不全症候群10例〔 AIDS 1例( 死亡 )、無症候9例 )  
 感染地域: 国内7例、国内・国外不明3例  
 感染経路: 性的接触6例( 異性間1例、同性間5例 )、性的接触( 異性間 )静注薬物1例、不明3例
- 髄膜炎菌性髄膜炎1例  
 感染地域: 宮崎県  
 年齢群: 10代
- 梅毒8例( 先天梅毒1例、早期顕症I期3例、早期顕症II期2例、無症候2例 )
- 破傷風2例 感染地域: 茨城県1例、埼玉県1例  
 年齢群: 60代( 1例 )、70代( 1例 )
- バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例  
 遺伝子型: *Van A*\_\_菌検出検体: 肝のう胞穿刺液
- 風しん13例( 検査診断例11例、臨床診断例2例 )  
 感染地域: 神奈川県3例、福岡県3例、大阪府2例、東京都1例、長野県1例、愛知県1例、国内( 都道府県不明 )1例、中国1例  
 年齢群: 10 ~ 14歳( 1例 )、20 ~ 24歳( 5例 )、30 ~ 34歳( 1例 )、35 ~ 39歳( 2例 )、40代( 1例 )、50代( 3例 )
- 麻しん18例〔 麻しん( 検査診断例4例、臨床診断例6例、修飾麻しん( 検査診断例8例 ) )  
 感染地域: 国内18例  
 国内の感染地域: 東京都6例、神奈川県4例、栃木県1例、埼玉県1例、千葉県1例、長野県1例、兵庫県1例、国内( 都道府県不明 )3例  
 年齢群: 1歳( 1例 )、4歳( 1例 )、5 ~ 9歳( 2例 )、10 ~ 14歳( 4例 )、15 ~ 19歳( 2例 )、20 ~ 24歳( 2例 )、25 ~ 29歳( 1例 )、30 ~ 34歳( 2例 )、40代( 3例 )  
 累積報告数: 281例〔 麻しん( 検査診断例147例、臨床診断例79例 )、修飾麻しん( 検査診断例55例 )〕

( 補 )他に2011年第20週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢1例( 菌種 : *S. sonnei* ( D群 )\_\_感染地域 : モロッコ )、エキノコックス症1例( 多包条虫\_\_感染地域 : 北海道 )、 Dengue熱1例( 感染地域 : フィリピン )、マラリア1例( 熱帯熱\_\_感染地域 : モザンビーク )、急性脳炎2例( ヒトヘルペスウイルス6型1例( 0歳 )、ロタウイルス1例( 7歳 ) )、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例( 30代( 1例 )、50代( 1例 )、60代( 1例 . 死亡 ) )、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例( 遺伝子型 : 不明\_\_菌検出検体 : 尿 )、風しん11例( 検査診断例9例、臨床診断例2例\_\_感染地域 : 北海道2例、東京都1例、新潟県1例、福井県1例、大阪府1例、香川県1例、長崎県1例、熊本県1例、国内( 都道府県不明 )2例\_\_年齢群 : 10 ~ 14歳( 1例 )、15 ~ 19歳( 2例 )、25 ~ 29歳( 1例 )、30 ~ 34歳( 1例 )、35 ~ 39歳( 4例 )、40代( 2例 ) )などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第21週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。( \* 2009年のパンデミックの影響を受けています。)

### インフルエンザ

定点当たり報告数は第17週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(15.69)、佐賀県(5.10)、宮崎県(3.58)、長崎県(3.50)、秋田県(3.04)が多い。

### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は358例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約70%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では佐賀県(1.57)、富山県(1.45)、福井県(1.32)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では福井県(5.4)、新潟県(4.9)、山形県(4.1)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では大分県(12.7)、富山県(12.7)、福井県(12.2)が多い。

水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福井県(4.41)、鳥取県(3.84)、宮崎県(3.69)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では岡山県(3.37)、宮崎県(3.03)、福岡県(2.69)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県(1.90)、宮崎県(1.69)、北海道(1.61)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では沖縄県(0.21)、福岡県(0.09)、神奈川県(0.08)が多い。

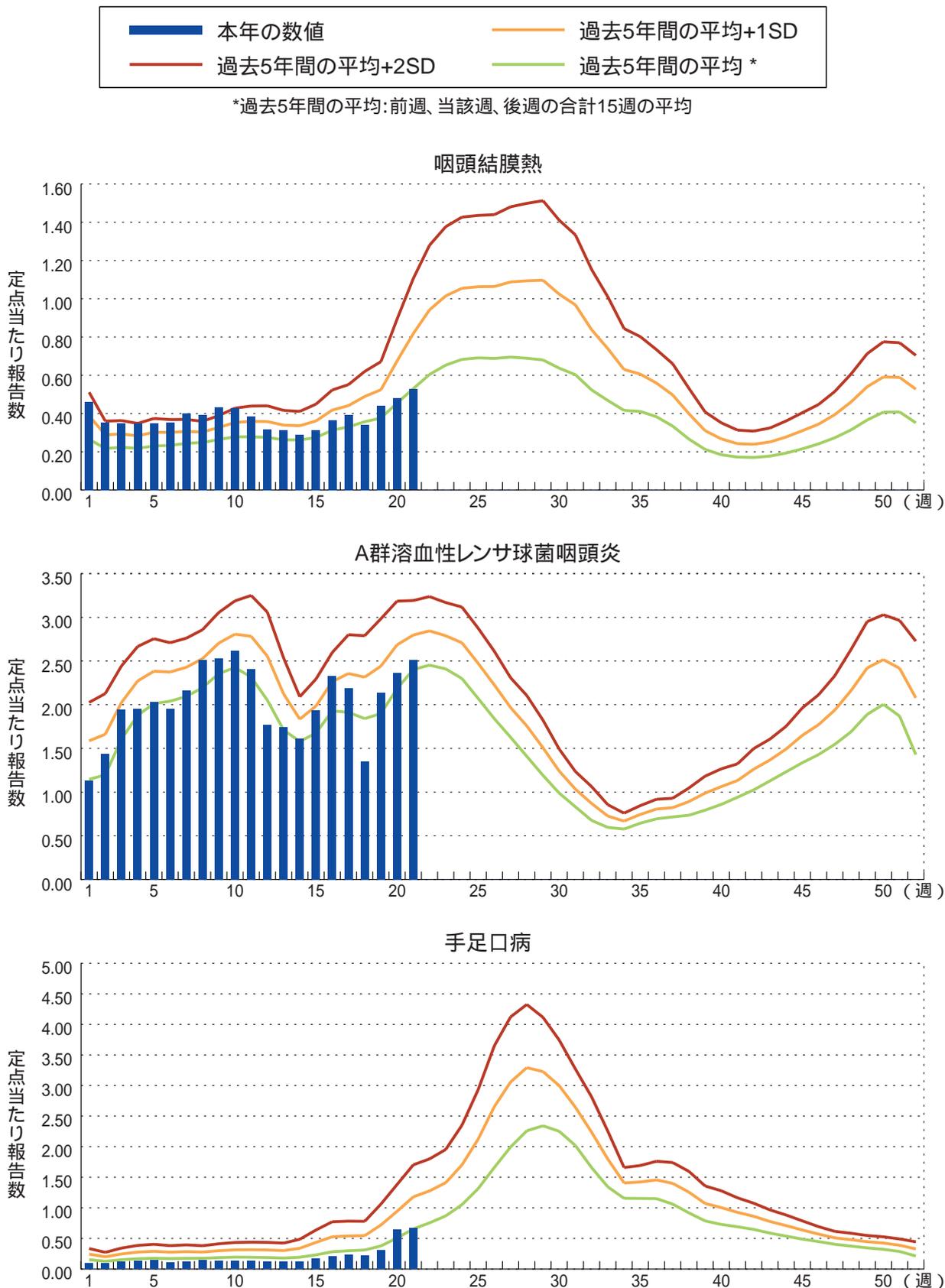
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では鹿児島県(1.59)、宮崎県(0.86)、岡山県(0.85)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では長野県(3.19)、鳥取県(2.74)、鹿児島県(2.39)が多い。

### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では青森県(2.83)、宮城県(1.83)、大阪府(1.53)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2011年第21週 )  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





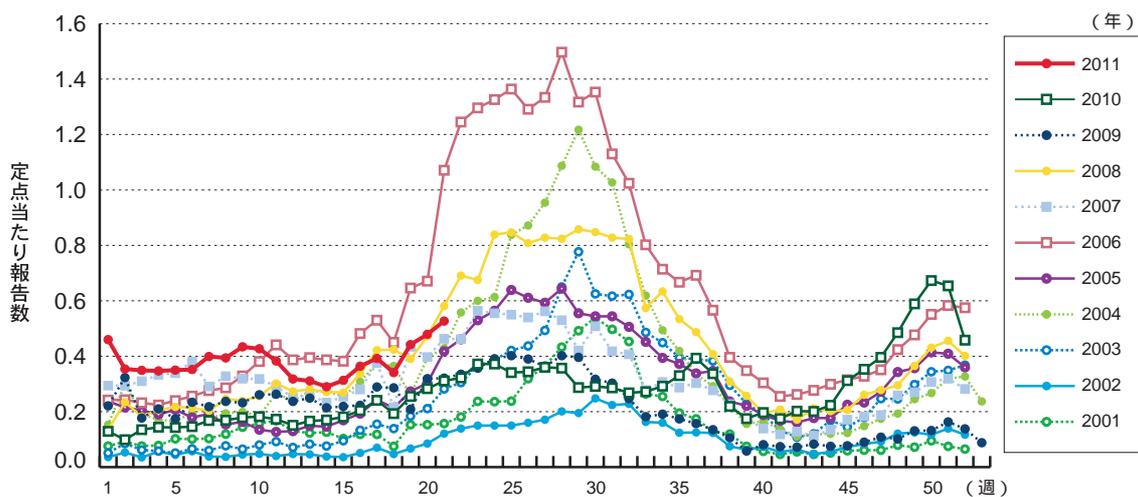
# 注目すべき感染症

## 咽頭結膜熱

咽頭結膜熱は主にアデノウイルス3型(他に1、2、5、4、6、7型等でもみられる)に感染することによってみられる咽頭炎、結膜炎を主とする急性ウイルス性感染症である。発熱、咽頭炎(咽頭発赤、咽頭痛) 結膜炎(結膜充血、眼痛、流涙、眼脂)が3主症状であり、通常感染曝露からの潜伏期間が5~7日、有症状期間は3~5日といわれている。特異的な治療方法はなく、対症療法が中心となる。眼の症状が強い時には、眼科的治療が必要となることもある。感染経路は主に飛沫感染、接触感染であるが、その感染力は強力であり、タオル、ドアの把手、エレベーターのボタン、階段の手すり等の患者が触れたものを触ることによっても感染する場合がある。また、本疾患は症状消失後も約1カ月間に渡って尿・便中にウイルスが排出されるといわれており、更に感染後発病はしない無症候病原体保有者も存在するため、効果的な感染予防対策の実行は困難である。特に感染経験の乏しい小児の集団生活施設である保育園、幼稚園、小学校等では流行時期になると集団発生がみられることも珍しくはない。

感染症発生動向調査では、全国約3,000カ所の小児科定点からの報告に基づいて咽頭結膜熱をはじめとする各種小児科疾患の発生動向を分析している。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、第15週以降増加傾向となり、第18週のゴールデンウィーク期間中は一旦減少がみられたものの、その後は3週連続して増加し、第21週の定点当たり報告数は0.53(報告数1,651)となった(図1)。都道府県別では佐賀県(1.57)、富山県(1.45)、福井県(1.32)、滋賀県(1.28)、宮崎県

図1. 咽頭結膜熱の年別・週別発生状況(2001~2011年第21週)



( 1.17 )、石川県( 0.97 )の順となっている。32都道県で前週より報告数が増加しており、特に佐賀県、富山県、石川県、青森県、香川県で大きな増加が見られた( 図2 )。第1~21週までの定点当たり累積報告数は8.02( 累積報告数25,094 )であり、年齢群別割合をみると2~3歳31.5%、0~1歳28.4%、4~5歳24.2%の順となっており、5歳以下で全体の80%前後を、3歳以下で60%前後を占めているのは2009年以降続いている傾向と合致している( 図3 )。

図2. 咽頭結膜熱の都道府県別定点当たり報告数の推移( 2011年第19~21週 )

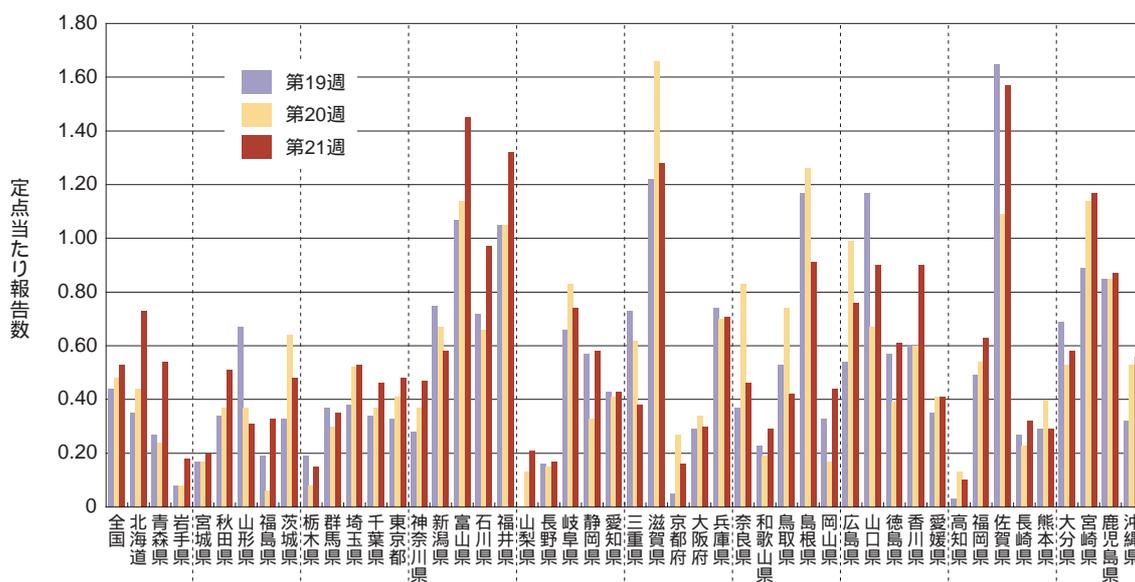
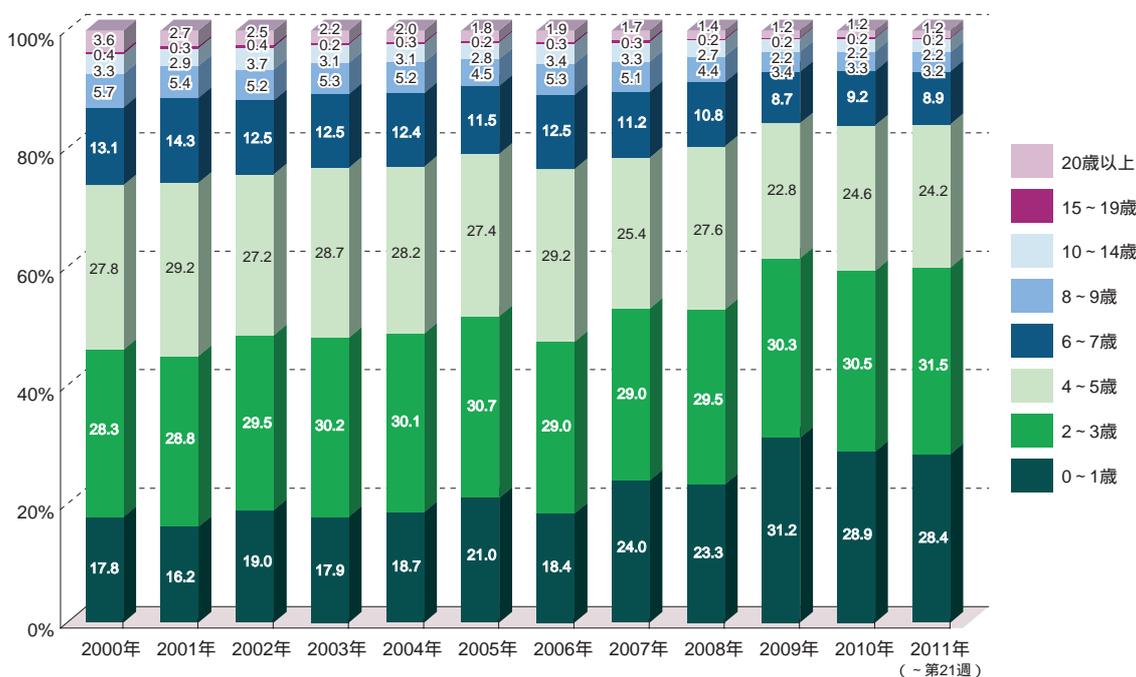
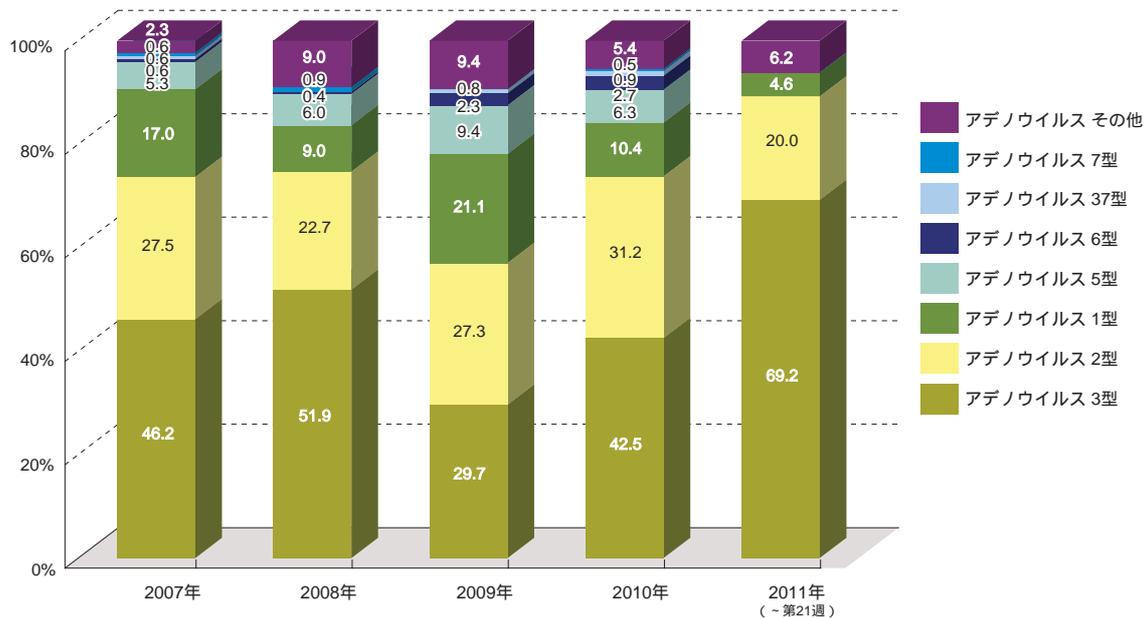


図3. 咽頭結膜熱の年別・年齢群別割合( 2000~2011年第21週 )



2011年第1週からこれまでに咽頭結膜熱と診断された患者から検出されたアデノウイルス( 総検出報告数65 )では、アデノウイルス3型69.2%( 検出報告数45 )、2型20.0%( 検出報告数13 )、1型4.6%( 検出報告数3 )の順となっている。まだ検出報告数は少ないものの、これまでのところ例年にも増して3型の報告割合が高くなっている( 図4 )。

図4. 咽頭結膜熱由来ウイルス分離・検出報告割合の推移( 2007年 ~ 2011年第21週 )



咽頭結膜熱の流行のピークは例年夏季休暇の始まる第29週前後であり、今後はそのピークに向けて更に患者発生数が増加してくるものと予想される。咽頭結膜熱の発生動向には今後とも注意深い観察が必要である。



## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

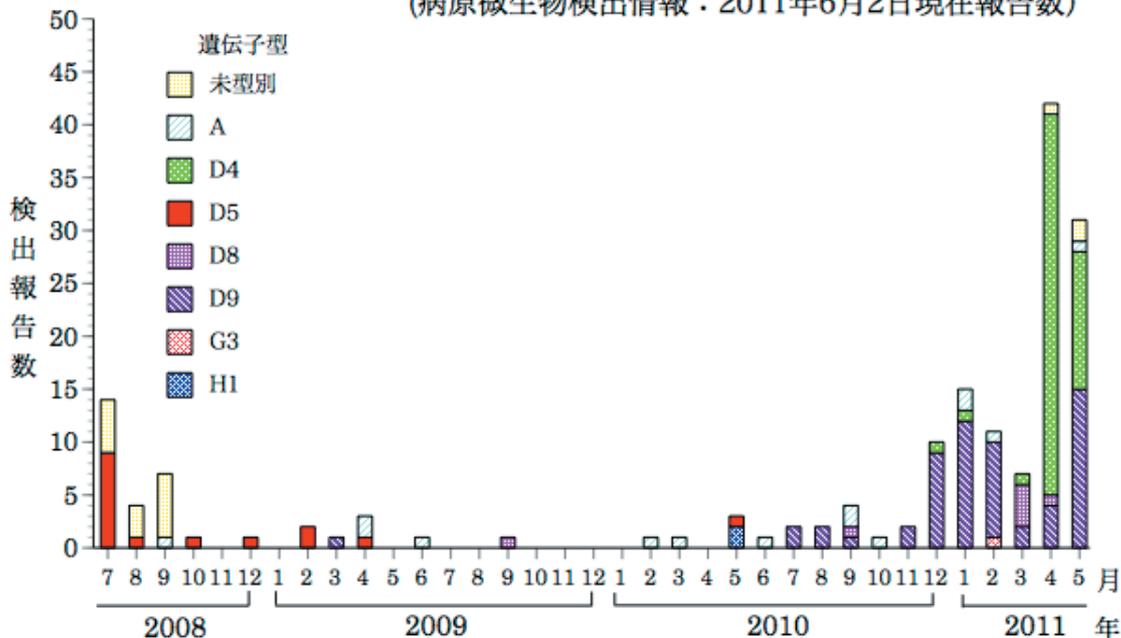
( 2011年6月2日現在報告分 )

### 麻疹ウイルス 2011年

2011年1～5月に埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、長野県、愛知県、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、香川県、福岡県の13都府県から106件の麻疹ウイルスの分離・検出が報告されている。

月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2008年7月～2011年5月

(病原微生物検出情報：2011年6月2日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

未型別: 4月1件、5月2件、計3件

- ・東京都4月1件、5月2件、渡航歴のない散发例から

D4型: 1月1件、3月1件、4月36件、5月13件、計51件

- ・東京都1月1件、英国から入国する2日前に発症した患者から
- ・大阪府3月1件、フランスから帰国して3日後に発症した患者から
- ・東京都4月34件、ドイツ・スイス・フランスから帰国して13日後に発症した患者、フランスから帰国して2日後に発症した患者、フランスから入国して5日後に発症した患者各1例、渡航歴のない散发例30例とその家族1例から
- ・神奈川県4月2件、渡航歴のない家族2例から
- ・東京都5月11件、渡航歴のない散发例から
- ・兵庫県5月1件、フランスから帰国して8日後に発症した患者から
- ・広島県5月1件、渡航歴のない散发例から

D8型: 3月4件、4月1件、計5件

- ・広島県3月4件、オーストラリアから帰国して8日後に発症した患者とその家族から( 本号 21ページ「速報」参照 )
- ・東京都4月1件、タイから帰国する5日前に発症した患者から

D9型: 1月12件、2月9件、3月2件、4月4件、5月15件、計42件

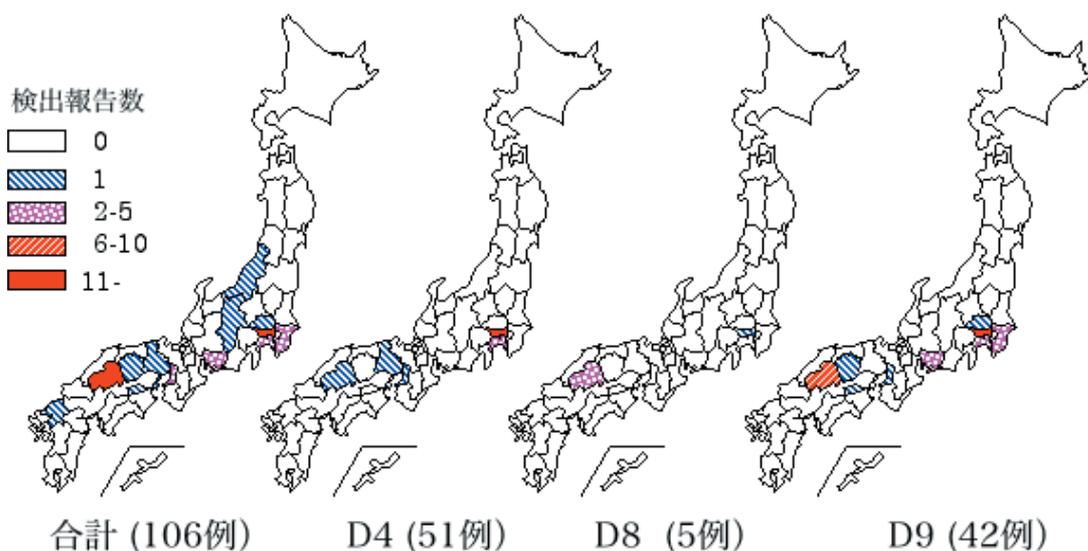
- ・愛知県1月3件、2010年11月から続いている感染拡大による集団発生例から
- ・東京都1月2件、シンガポール・スリランカから帰国する3日前に発症した患者とフィリピンから帰国して9日後に発症した患者から
- ・東京都2月2件、3月2件、渡航歴のない散发例から
- ・埼玉県2月1件、渡航歴のない散发例から
- ・神奈川県1~2月2件、フィリピンから帰国して7日後に発症した患者とその家族から
- ・岡山県1月1件、フィリピンから帰国して8日後に発症した患者から
- ・広島県1月5件、2月4件、フィリピンから帰国した翌日に発症した患者1例とその周囲への感染拡大による集団発生例6例、および地域の散发例2例から
- ・香川県2月1件、広島県で感染したと推定される患者から
- ・大阪府4月1件、カンボジアから入国した日に発症した患者から
- ・広島県4月1件、渡航歴のない散发例から
- ・東京都4月2件、フィリピンから帰国して4日後に発症した患者とグルジアから帰国後発症した患者から
- ・東京都5月11件、渡航歴のない散发例から
- ・千葉県5月4件、渡航歴のない散发例から

G3型: 2月千葉県1件、インドネシアから帰国して10日後に発症した患者から

A型( ワクチンタイプ ): 1月2件、2月1件、5月1件、計4件

- ・東京都1月1件、発疹症患者、ワクチン接種13日後に採取された検体から
- ・福岡県1月1件、麻疹疑い患者、ワクチン接種10日後に採取された検体から
- ・新潟県2月1件、麻疹疑い患者、ワクチン接種14日後に採取された検体から
- ・長野県5月1件、麻疹疑い患者、ワクチン接種9日後に採取された検体から

都道府県別麻疹ウイルス分離・検出報告状況、2011年  
 (病原微生物検出情報：2011年6月2日現在報告数)

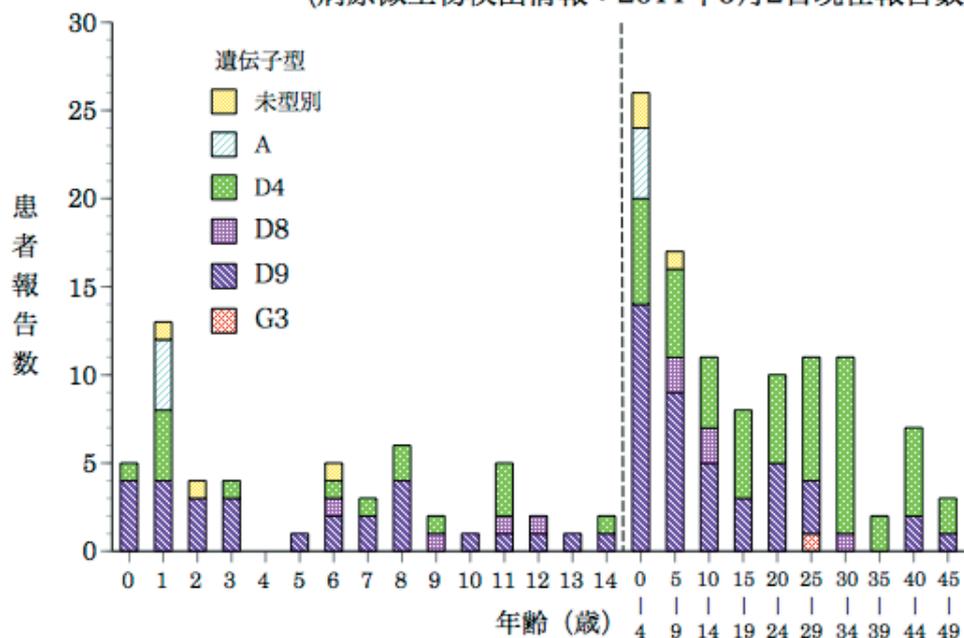


\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

麻疹ウイルス分離・検出例の年齢分布, 2011年1月～5月  
(病原微生物検出情報: 2011年6月2日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

麻疹ウイルス検出例の年齢は1歳をピークに0～4歳が最も多いが、20～40代の成人が42%を占めており、子供も成人も麻疹に注意が必要である。

麻疹ウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/measles.html> を参照ください。



## C型肝炎 1999年4月～2009年( 2011年2月24日現在 )

現在、C型肝炎ウイルス( HCV )感染者は、我が国には100～150万人、全世界には約1.7億人もの感染者が存在すると推定されている。HCV感染後15～160日( 平均7週間 )の潜伏期間を経て急性肝炎を発症したのち、30～40%ではウイルスが検出されなくなり、肝機能が正常化するが、残りの60～70%はHCVキャリアになり、多くの場合、急性肝炎からそのまま慢性肝炎へ移行する。HCVに感染しているものの症状がない無症候性キャリア、不顕性感染者はHCV感染者の20～30%を占めると考えられている。慢性肝炎から自然寛解する確率は0.2%と非常に稀で、10～16%の症例は初感染から平均20年の経過で肝硬変に移行すると考えられている。肝硬変の症例は年率5%以上と高率に肝細胞がんを発症するとされ、肝がん死亡総数は年間3万人を超え、いまだに増加傾向にあり、その約8割がC型肝炎を伴っている。以上のように、HCV感染者は肝硬変、肝がんと病気が進行する可能性もあり、HCVは公衆衛生上最も重要な病原ウイルスの一つと考えられている。

C型肝炎の発生動向の把握は、1987年に感染症サーベイランス事業( 厚生労働省の予算事業 )の対象に加えられ、全国約500カ所の病院定点から月単位の報告による調査として開始された。その後1999年4月の感染症法施行により、4類感染症の「急性ウイルス性肝炎」の一部として全数把握疾患となり、さらに2003年11月の感染症法の改正に伴い5類感染症の「ウイルス性肝炎( E型肝炎及びA型肝炎を除く )」に分類され、その発生動向が監視されている。届出対象は急性肝炎のみであり、慢性肝炎や肝硬変、肝がんは含まれない。C型急性肝炎と診断したすべての医師に、診断後7日以内に保健所への届出基準に基づく届出が義務付けられている。

感染症法のもとで、1999年4月～2009年に診断・報告されたC型肝炎についてまとめる。

年別発生状況：1999年4月以降、C型肝炎と診断され報告された年別の報告数は、1999年( 4月～ )136例、2000年119例、2001年65例、2002年61例、2003年65例、2004年43例、2005年57例、2006年46例、2007年34例、2008年52例、2009年40例であった。1999年、2000年は100例を上回っていたが2001年にほぼ半減し、その後2003年までは60例台で推移して、2004年以降は60例に満たない報告数となっている。男女別にみると、2001年以降は、男性が21～36例、女性が8～36例の間で増減しながら推移している( 図1 )。

月別発生状況：2000～2009年に報告された582例全体の診断月別報告数では、9月が多く、10～12月が比較的少なかったが、月毎の報告の多少は年によって様々であり、一定の傾向とはいえない( 図2 )。

図1. C型肝炎の男女別・年別報告数( 1999年4月 ~ 2009年 )

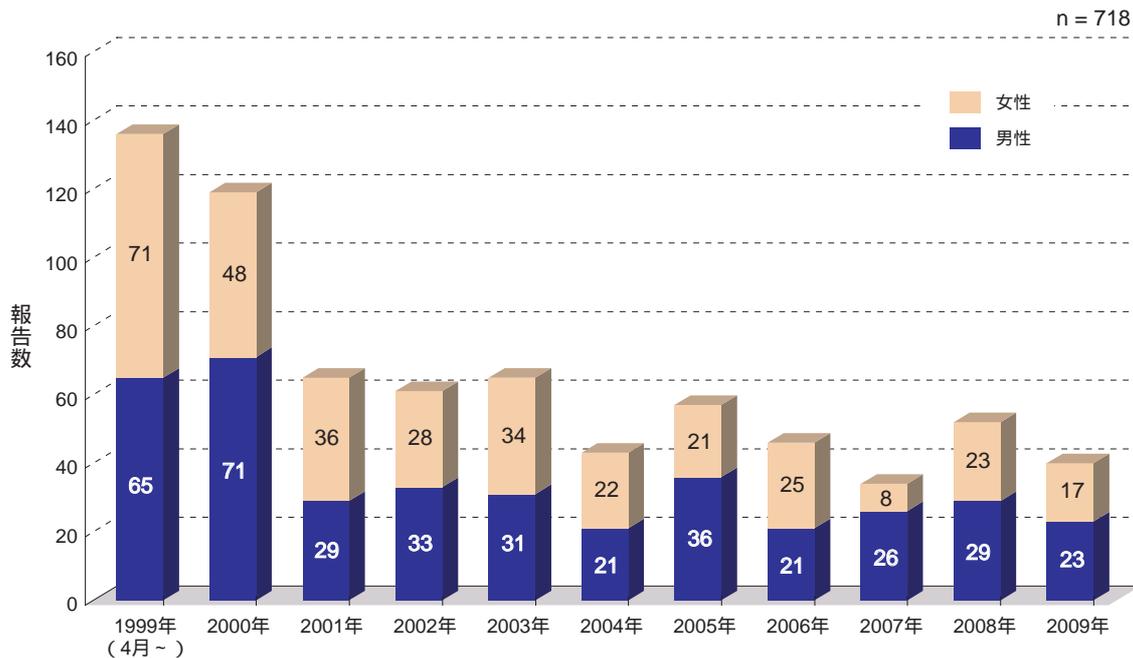
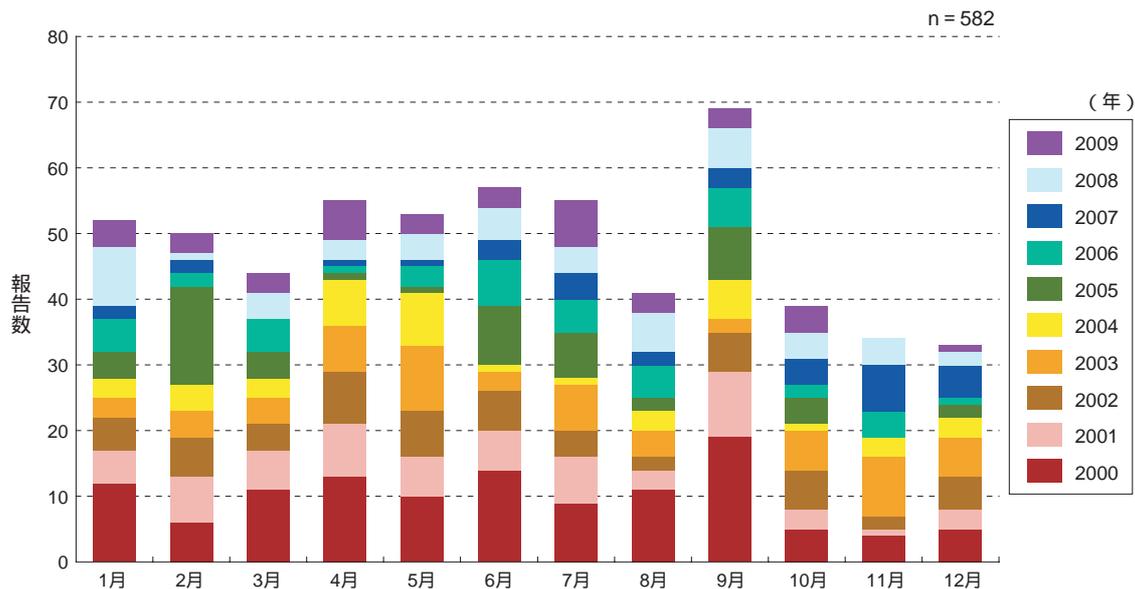


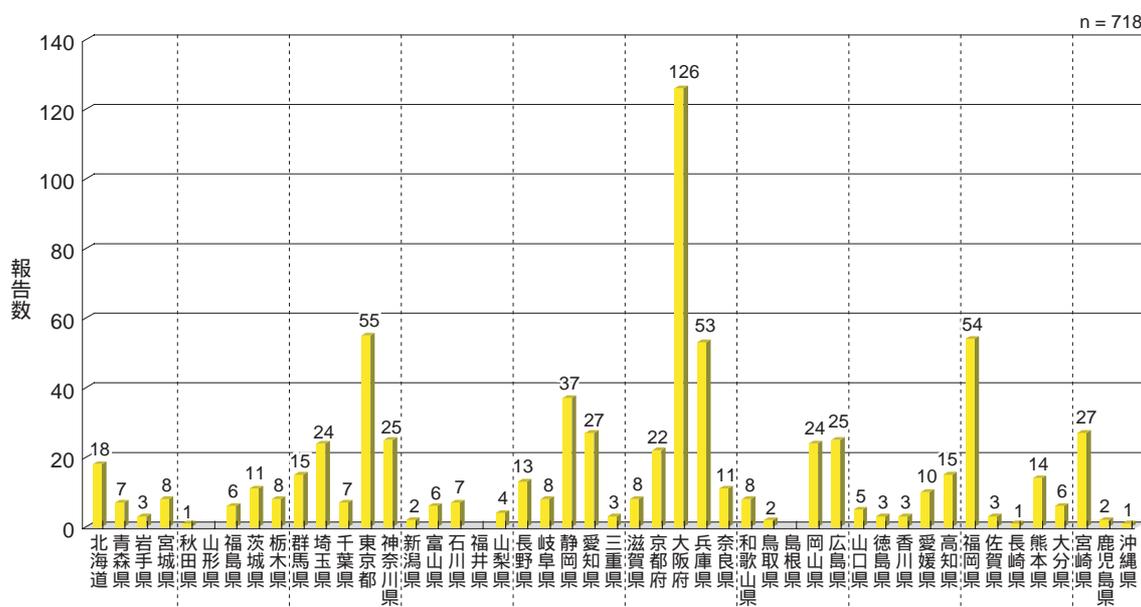
図2. C型肝炎の年別・診断月別報告数( 2000 ~ 2009年 )



都道府県別報告状況 : 1999年4月 ~ 2009年に報告された718例の都道府県別報告数は、大阪府126例、東京都55例、福岡県54例、兵庫県53例、静岡県37例の順に報告が多かった。一方、報告数3例以下の都道府県が14県あり、このうち3県は報告がなかった( 図3 )。

なお、2006年4月以降は届出を行った医療機関が把握できるようになっており、2009年までの期間に届出のあった医療機関当たりの報告数は、1医療機関で14例の届出があった以外は5例以下で、大半が1例の報告であり、特定の医療機関に集中していることはなかった。

図3. C型肝炎の都道府県別報告数( 1999年4月 ~ 2009年 )



性・年齢分布 : 718例は、男性385例、女性333例で、男女比( 男/女 )は1.16/1であった。男女比が3.25/1であった2007年以外のほとんどの年では男女ほぼ同数であり、明らかな性差は認められなかった( 図1 )。

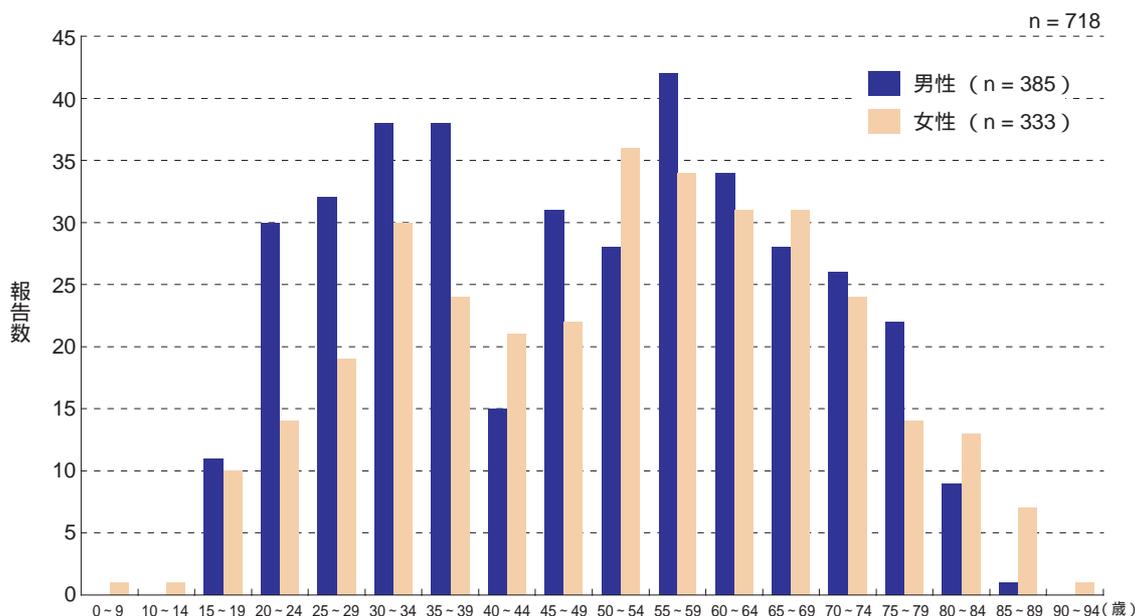
男女合計の年齢の中央値は51歳( 範囲0 ~ 90歳 ) ( 男性49歳( 範囲17 ~ 85歳 )、女性53歳( 範囲0 ~ 90歳 ) )であった。年齢中央値の年次推移に明らかな上昇下降などの傾向は認められなかった( 表 )。年齢群別では、男女ともに30代及び50 ~ 60代の2つのピークが認められ、14歳以下の小児や90歳以上の高齢者の報告はごくわずかであった( 図4 )。

表. C型肝炎の年別・男女別・年齢中央値( 1999年4月 ~ 2009年 )

n = 718

	男女合計	男性	女性
1999年( 4月 ~ )	53歳( 18 ~ 89歳 )	52歳( 18 ~ 83歳 )	53歳( 18 ~ 89歳 )
2000年	54歳( 0 ~ 90歳 )	54歳( 18 ~ 80歳 )	53.5歳( 0 ~ 90歳 )
2001年	47歳( 17 ~ 81歳 )	35歳( 25 ~ 81歳 )	52.5歳( 17 ~ 81歳 )
2002年	49歳( 17 ~ 89歳 )	49歳( 17 ~ 78歳 )	51歳( 22 ~ 89歳 )
2003年	51歳( 17 ~ 84歳 )	43歳( 20 ~ 78歳 )	55歳( 17 ~ 84歳 )
2004年	51歳( 22 ~ 84歳 )	56歳( 22 ~ 78歳 )	49.5歳( 27 ~ 84歳 )
2005年	51歳( 21 ~ 85歳 )	40.5歳( 21 ~ 85歳 )	55歳( 28 ~ 83歳 )
2006年	45歳( 14 ~ 87歳 )	37歳( 23 ~ 80歳 )	56歳( 14 ~ 87歳 )
2007年	58歳( 21 ~ 81歳 )	57.5歳( 21 ~ 77歳 )	66歳( 41 ~ 81歳 )
2008年	50歳( 19 ~ 87歳 )	41歳( 19 ~ 79歳 )	58歳( 24 ~ 87歳 )
2009年	52歳( 15 ~ 84歳 )	55歳( 19 ~ 84歳 )	44歳( 15 ~ 67歳 )

図4. C型肝炎の男女別・年齢群別報告数( 1999年4月 ~ 2009年 )

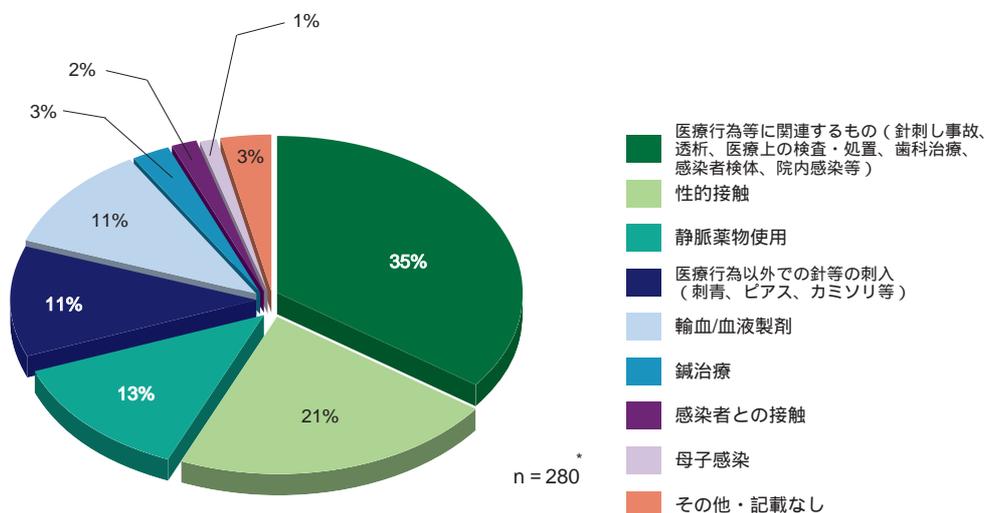


症状：届出票が疾患毎に個別のものとなり、症状の記載方法が変更された(自由記載形式から主な症状が選択形式となった) 2006年4月以降に報告のあった161例の症状をみた。肝機能異常が143例( 89% )の症例に認められ、全身倦怠感87例( 54% )、黄疸56例( 35% )、褐色尿31例( 19% )、嘔吐19例( 12% )、発熱19例( 12% )の順に高い割合で認められていた。劇症肝炎は1例のみ報告された。また、その他の症状として、食欲不振、腹痛、掻痒感等の症状が自由記載されていた。2006年4月以降に死亡の報告はなかったが、1999年に2例報告があった。

診断方法：届出基準により、次の( 1 )( 2 )の方法のいずれか、又は両方に当てはまる場合が届出の対象である。血清でHCV抗体が陰性で、かつHCVRNAまたはHCVコア抗原が検出された場合( 1 )、ペア血清で抗体の陽転、抗体価の有意な上昇が認められた場合( 2 )である。症状と同様に、診断方法の記載方法が変更された( 個々の疾患の届出基準に応じた診断方法の選択形式となった) 2006年4月以降に報告のあった161例の診断方法をみた。( 1 )及び( 2 )で診断された症例は25例( 16% )( 1 )のみで診断された症例は79例( 49% )( 2 )のみで診断された症例は57例( 35% )であった。また、ペア血清で診断された合計82例の検査結果の詳細は、抗体陽転及び抗体価の有意上昇8例、抗体陽転のみ39例、抗体価の有意上昇のみ13例であり、検査結果の記載のないものが22例あった。

感染原因/感染経路：718例の感染原因/感染経路の報告は、不明が448例と過半数を占めた。不明を除く270例( 男性151例、女性119例 )で報告された感染原因/感染経路は複数回答を含め280あり、医療行為等に関連するもの( 針刺し事故、透析、医療上の検査・処置、歯科治療、感染者検体、院内感染等) 98例( 35% )、性的接触60例( 21% )、静脈薬物使用( 届出票上の選択肢名は2006年3月まで静注薬物使用、4月以降は静脈薬物常用) 36例( 13% )、医療行為以外での針等の刺入( 刺青、ピアス、カミソリ等) 32例( 11% )、輸血/血液製剤( 届出票上の選択肢名は2006年3月までの輸血、4月以降は輸血・血液製剤) 30例( 11% )であり、他に鍼治療7例、家族等感染者との接触5例、母子感染3例などが報告された( 図5 )。

図5. C型肝炎の感染原因/感染経路別割合( 1999年4月 ~ 2009年 )



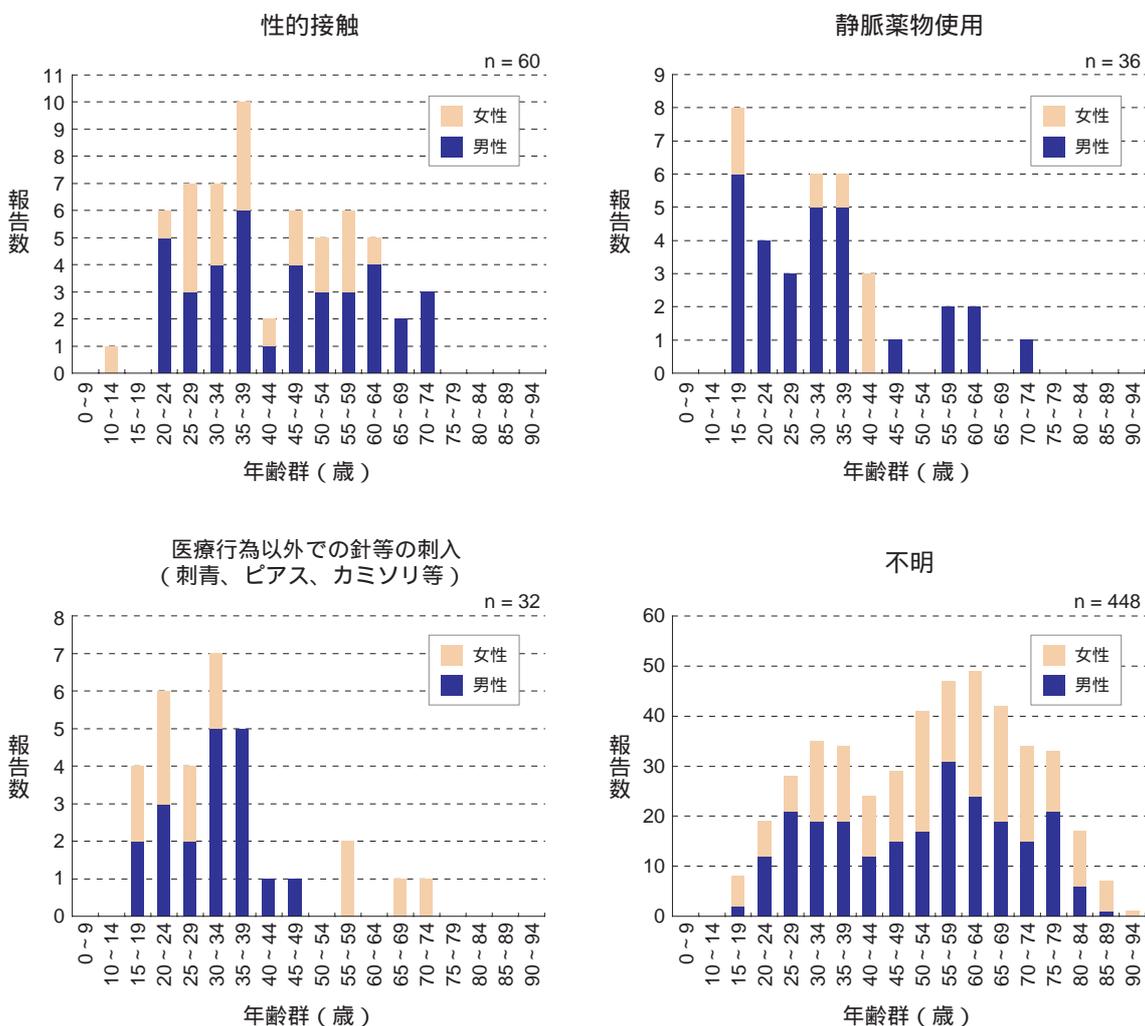
\*不明448例を除く270例について、複数回答のものを含む

さらに上位の感染原因/感染経路についての詳細をみた。医療行為等に関連するもの98例の詳細では、針刺し事故39例、院内感染( 詳細は不明 )28例、透析14例などが報告された。性的接触60例は、男性38例( 異性間30、同性間5、不明3 )、女性22例( 異性間のみ )であった。また、男性同性間性的接触5例の報告年は、2008年2例( 異性間は4例 )、2009年3例( 異性間は1例 )であった。静脈薬物使用36例は、男性29例、女性7例で報告された。1999年( 4月~ )5例、2000年10例の報告があったが、2001年以降は1~4例の報告となっている。医療行為以外での針等の刺入32例では、刺青19例、ピアス2例などが報告された。輸血/血液製剤30例の報告年は、1999年10例、2000年5例で、2001年以降は0~4例の報告であった。

予防啓発が重要な性的接触、静脈薬物使用、医療行為以外での針等の刺入について年齢分布をみると、それぞれ30代後半、10代後半、30代前半にピークがみられた( 図6 )。また、50歳未満では不明が177例で53%を占めたのに対し、50歳以上では271例と71%を占めた。

図6. C型肝炎の主な感染原因/感染経路別・男女別・年齢群別報告数( 1999年4月~ 2009年 )

\*複数回答のものを含む



感染地域: 718例の感染地域は、国内661例、国外5例〔フランス、ブラジル、米国( グアム )、アジア、国不明が各1例〕、不明52例であった。

また、2006年4月からは国内での感染例について、感染地の都道府県名が報告されるようになった。2006年4月～2009年に報告された161例のうち国内感染例は159例であり、そのうち報告地都道府県と感染地都道府県が一致していたものが135例、異なるものが5例、感染地都道府県不明が19例あった。

まとめ: 最近数年間のC型肝炎の報告は年間30～60例の範囲でほぼ横ばいの状態が続いている。輸血による感染機会が減少した現在、C型肝炎の感染予防対策として重要なものは、針刺し事故等の医療現場での感染、性的接触、静脈薬物使用、刺青などの医療現場以外での針等の刺入である。性的接触、静脈薬物使用、刺青などの医療現場以外での針等の刺入は、それぞれ30代後半、10代後半、30代前半にピークがみられたことから、適切な時期に予防啓発を行う必要があり、性的接触では男性同性間性的接触に対する注意も必要と考えられた。また50歳以上では感染原因/感染経路不明の報告割合が大きかったが、予防に繋ぐためには、この年齢層の感染原因/感染経路の検討も今後必要と考えられる。

診断については、報告された症状のうち、急性肝炎の典型的な症状である黄疸の頻度が35%にとどまっていることから、健診などで肝機能異常が指摘されるまでは診断が難しい症例が多いものと思われる。自覚症状がなく感染に気がついていない者がかなりいる可能性があり、これまで肝炎ウイルス検査を受けたことのない場合には機会を得て受検することが勧められる。

最後に、報告から得られる情報は予防対策を考える上で必要であり、医療現場での診療にも役立つものと考えられ、診断した医師には届出の徹底をお願いしたい。

## 広島県で検出されたD8型麻疹ウイルスの輸入症例による 家族内感染

2011年3月に、海外から帰国後に家族内で発生した麻疹感染事例においてD8型のウイルスが検出されたので報告する。

- 1) 患者1：12歳女児で、ワクチン接種歴無し。オーストラリアに2月3日から家族で滞在後2月20日に帰国。2月28日に発熱し、インフルエンザを疑って医療機関を受診したが迅速診断キットで陰性。発熱が続き、発疹が現れたことから3月4日に医療機関を受診し、臨床症状により麻疹と判断され検体採取。
- 2) 患者2：11歳男児で、患者1の弟。ワクチン接種歴無し。2月28日夜に発熱。3月1日に医療機関を受診、インフルエンザ迅速診断キットで陰性。3月5日に解熱後、3月11日に再度発熱。3月14日に検体採取。
- 3) 患者3：9歳女児で、患者1の妹。ワクチン接種歴無し。3月11日に発熱。3月14日に検体採取。
- 4) 患者4：6歳男児で、患者1の弟。ワクチン接種歴無し。3月10日に発熱。3月14日に検体採取。

患者1～4の咽頭ぬぐい液、末梢血単核球、尿を検体として、広島県立総合技術研究所保健環境センターにおいてRT-nested PCR法により麻疹ウイルス遺伝子の検出を試みた結果、すべての検体から麻疹ウイルスのNおよびH遺伝子が検出された。4人の患者の検体からのN遺伝子の増幅産物について、ダイレクトシーケンス法により塩基配列を決定し、系統樹解析を実施したところ、すべての患者由来のN遺伝子の配列( 456bp )は100%一致し、遺伝子型D8に分類された。

遺伝子型D8は、日本においては過去に2009年に沖縄県( MVi/Okinawa.JPN/37.09[ D8 ]、AB523885 )、2010年に横浜市( MVs/Yokohama.JPN/36.10 [ D8 ]、AB597556 )からも報告されており、これら報告例の遺伝子配列とはそれぞれ96%( 438bp/456bp )、97%( 442bp/456bp )の相同性であった。

今回の広島県での症例は、患者家族の渡航歴からオーストラリアからの輸入症例による家族内感染と考えられた。5月20日現在、県内において本症例からの二次感染は確認されていない。

### 参考文献

- 1) IASR 30 : 299-300, 2009
- 2) IASR 31 : 328-329, 2010

広島県立総合技術研究所保健環境センター

重本直樹 高尾信一 島津幸枝 谷澤由枝 福田伸治 松尾 健  
福山市保健所保健予防課 岡田英久 平尾美香

( IASR 2011年7月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照 )



## 海外感染症情報

\*WHOのEPR( Epidemic and Pandemic Alert and Response )による、感染症アウトブレイクニュース等を掲載しています。

### ドイツにおける溶血性尿毒症症候群( HUS )のアウトブレイク

2011年5月27日

ドイツにおいて、女性の死亡3例および溶血性尿毒症症候群( HUS )276例が5月第2週以降に報告されている。HUSはある種の大腸菌感染による合併症で、腎不全を引き起こすことがある。ほとんどの大腸菌は無害であるが、腸管出血性大腸菌( EHEC )は志賀毒素またはベロ毒素として知られている毒素を産生し、赤血球や腎臓に障害を与える。これらの大腸菌は志賀毒素産生大腸菌( STEC )またはベロ毒素産生大腸菌( VTEC )として知られている。ドイツの症例は大部分が入院し、集中治療が必要な症例も報告されている。症例報告は継続しており、最も直近の発症日は5月25日である。他の数カ国からも報告があり、特にスウェーデンでは10例のHUS( 2名が集中治療中 )が報告されている。すべての症例が最近ドイツ( 大部分がドイツ北部地方 )を訪れていることが確認されている。

このアウトブレイクは、症状が極めて早く進むこと、ハイリスクグループである小児および高齢者ではなく成人症例( 18歳以上が86% )、特に女性( 67% )が多いことで通常の事例とは異なっている。しかし、学童症例の報告もある。まれな大腸菌の血清型O104がこのアウトブレイクの原因として疑われているが、疫学調査は進行中である。原因食材はまだあきらかでないが、キュウリが疑われており、ドイツのロベルト・コッホ研究所はトマト・キュウリ・レタスの喫食を避け、フルーツや野菜を喫食する際は十分な衛生管理を実施するよう推奨している。

ドイツは、国際保健規則( IHR )に基づき、このアウトブレイクを公衆衛生上重要な国際的な事例としてWHOへ通知した。そしてWHOは他の国々の保健衛生部局と情報を共有し、大腸菌のまれな血清型O104を検査診断できない国々に対し検査室診断の連携および技術支援を実施している。

EHEC感染症は血便と腹痛を引き起こす。最近ドイツ( 特に北部地方 )を訪れた者か又は居住している者で、上記のような症状を呈している者は緊急に医療機関を受診すべきである。HUSは、下痢が改善した後、急性腎不全を引き起こすことが知られている。症状が悪化することがあるため、下痢止めや抗菌薬の使用は一般的に勧められない。

大腸菌は食物・水・動物への曝露を介して伝播するが、ヒトからヒトへも伝播するので、特に小児および体力・抵抗力が弱くなっている者に対して介護・看護を実施する者は、食事の用意・喫食前やトイレの後には十分に手洗いを実施すべきである。

WHOはこのアウトブレイクに関連する旅行および貿易制限を推奨していない。

### 鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況

2011年6月1日 - 更新52

エジプト保健省は、鳥インフルエンザウイルスA( H5N1 )亜型の新たな1例のヒト感染症例を報告した。

症例はアレキサンドリア行政区( Alexandria Governorate )、アムリア区( Amria District )の30歳女性で、4月26日に発症し、5月3日に入院した。

女性は重篤な状況で人工呼吸管理下におかれていたが、5月9日に死亡した。入院時にオセルタミビルが投与された。

感染源調査の結果、鳥インフルエンザが疑われる病気の家禽への曝露が確認された。

この症例は、WHOの世界インフルエンザサーベイランスネットワーク( WHO Global influenza

Surveillance Network)の国家インフルエンザセンターであるエジプト中央公衆衛生研究所 ( Egyptian Central Public Health Laboratories )で確定診断された。

エジプトではこれまでに144例が確定診断され、そのうち48例が死亡している。

### ドイツにおける腸管出血性大腸菌( EHEC )感染症のアウトブレイク

2011年6月2日

ドイツにおいて溶血性尿毒症症候群( HUS )および腸管出血性大腸菌( EHEC )感染症の症例が増加している。また、ヨーロッパ地域のその他9カ国からも症例が報告されている( 計10カ国 )。

5月31日現在、ドイツではHUSによって9例が死亡し、6例がEHEC感染症で死亡した。同様に、スウェーデンでも1例が死亡した。さらに、人工透析を含む集中治療が必要な症例も報告されている。

ドイツでは志賀毒素産生性大腸菌( STEC )注: 検査により志賀毒素が検出されたもののみを指す )によりHUSおよび血便を有する症例は470例となり前日より97例増加している。またEHEC感染症は1,064例となり前日より268例増えている。ヨーロッパ地域全体では、499例のHUSと1,115例のEHEC感染症、合計1,614例が報告されている。

ヨーロッパ地域諸国からの報告数( HUS、EHEC感染症 )として: オーストリア( 0 , 2 )、デンマーク( 7 , 7 )、フランス( 0 , 6 )、オランダ( 4 , 4 )、ノルウェー( 0 , 1 )、スペイン( 1 , 0 )、スウェーデン( 15 , 28 )、スイス( 0 , 2 )、イギリス( 2 , 1 )。上記症例のうち2例以外は、最近ドイツ北部地方を訪問している。ドイツ北部地方訪問歴のない1例は、ドイツ北部地方訪問者との接触歴が確認されている。

いまだ全体像が明確になっていないこのアウトブレイクに対して、多くの調査活動が継続中である。

国際保健規則( IHR )に則り、WHOは最新の情勢を加盟国に提供し、アウトブレイクの疫学調査に対する技術支援を実施している。WHOはこのアウトブレイクに関連する貿易制限を推奨していない。

### 鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況

2011年6月3日 - 更新5

インドネシア保健省は、鳥インフルエンザウイルスA( H5N1 )亜型の新たな1例のヒト感染症例を報告した。

症例はジャカルタ首都特別州、北ジャカルタ地区の1歳の女児で、4月3日発症、4月8日病院に紹介入院し、その後完全に回復した。

発症の1週間前、女児は父親と一緒に生きた家禽を売っている市場に出かけ、家禽と接触したことが確認されている。

検査室診断により、鳥インフルエンザウイルスA( H5N1 )亜型の感染が確定された。

インドネシアではこれまでに178例が確定診断され、そのうち146例が死亡している。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

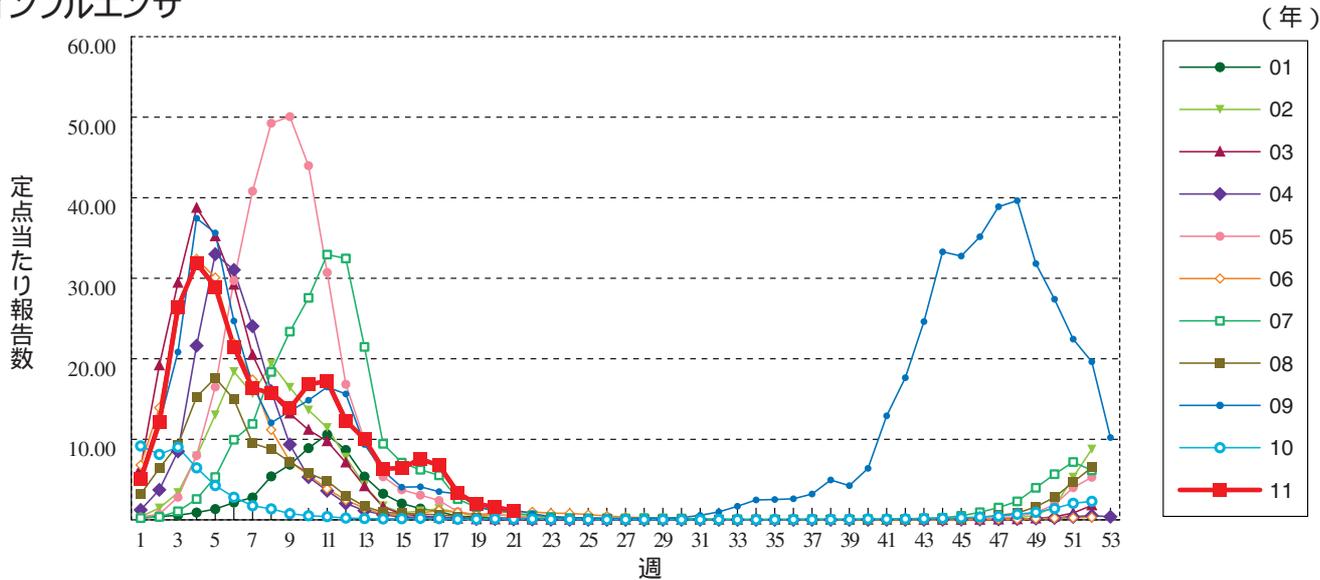
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

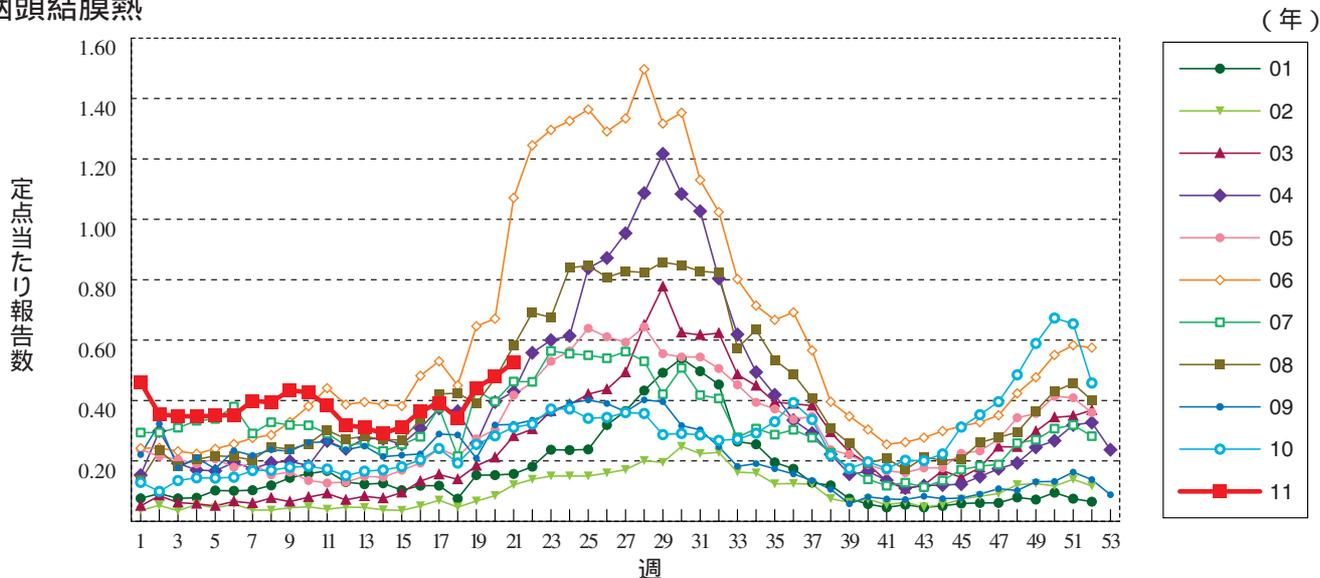


## グラフ総覧(21週)

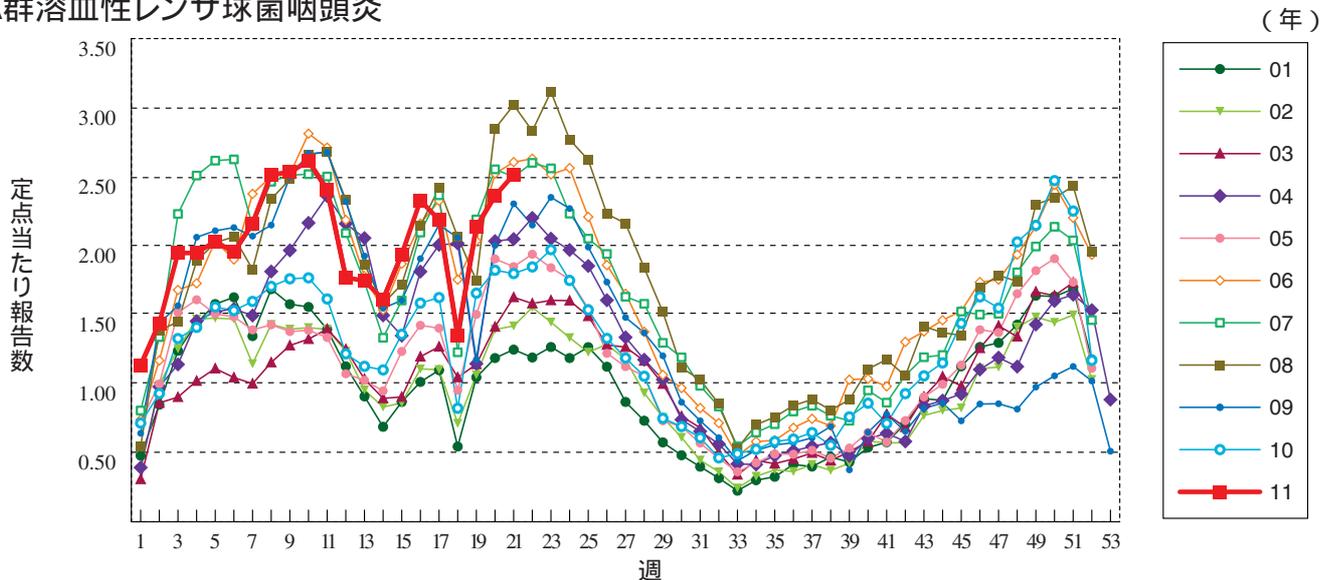
### インフルエンザ



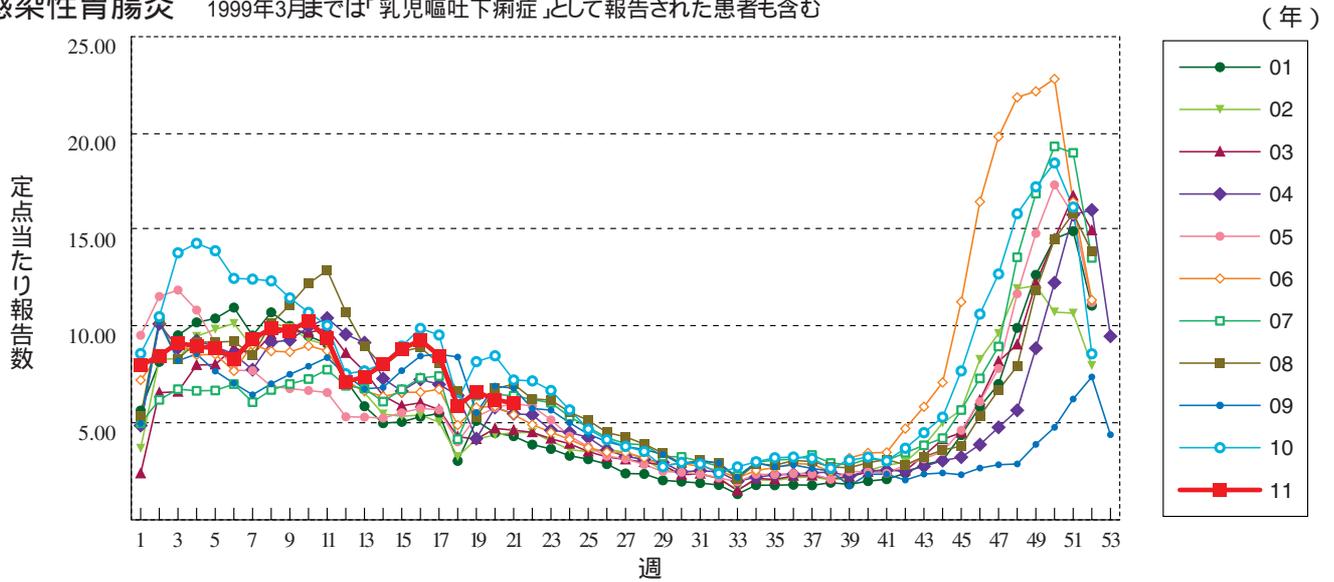
### 咽頭結膜熱



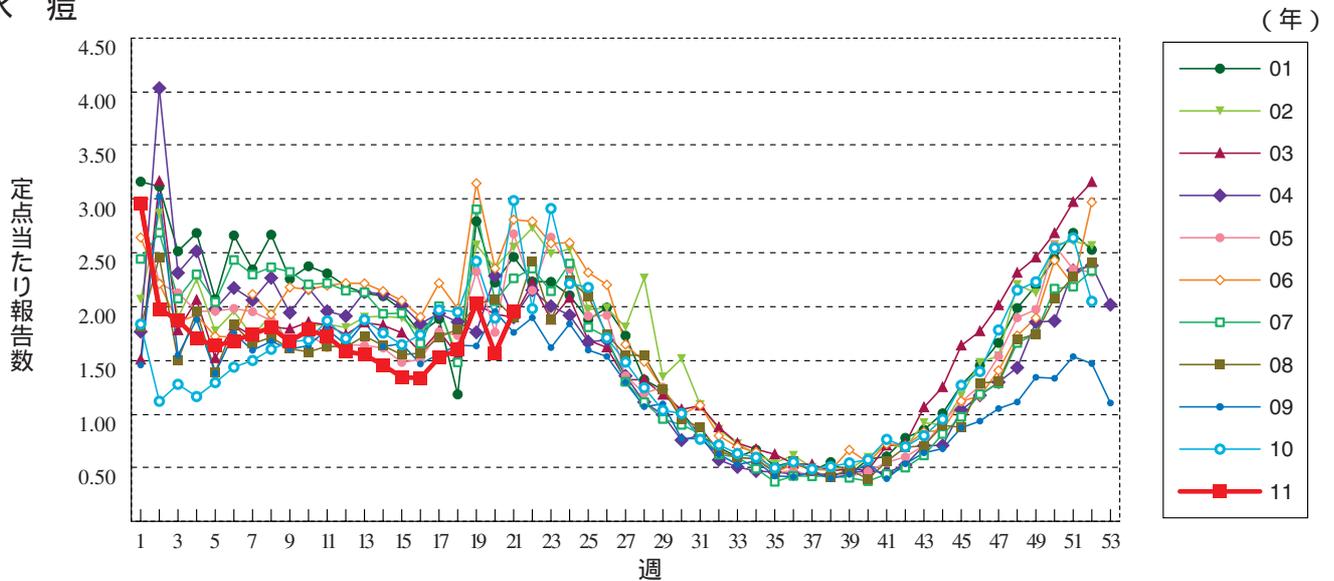
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



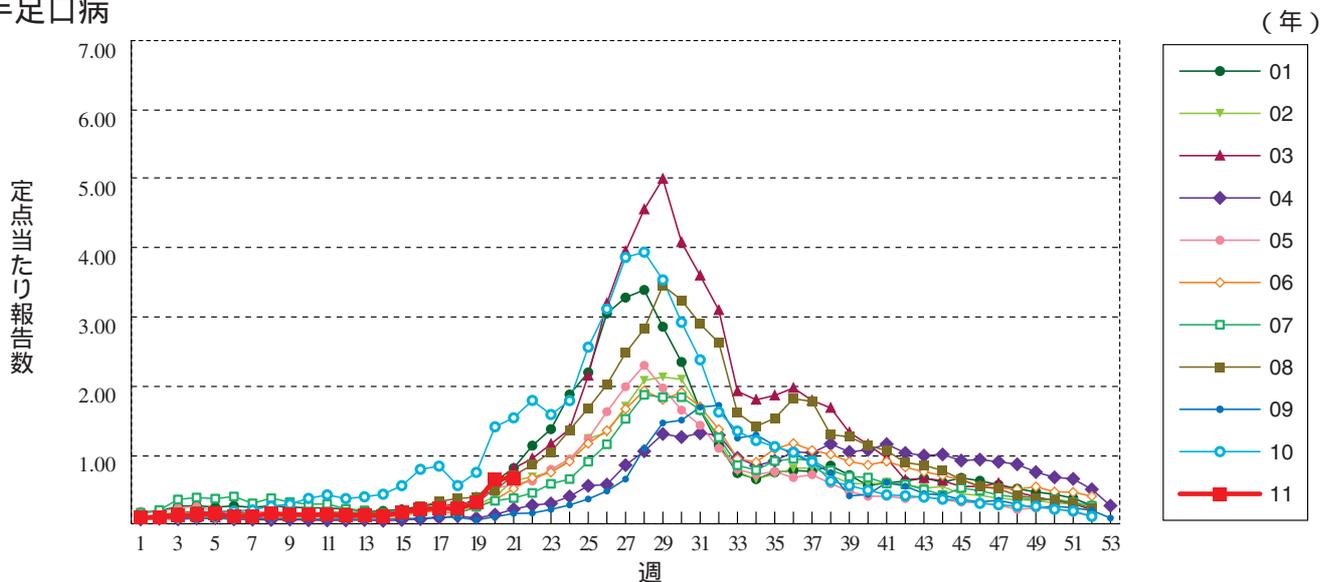
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



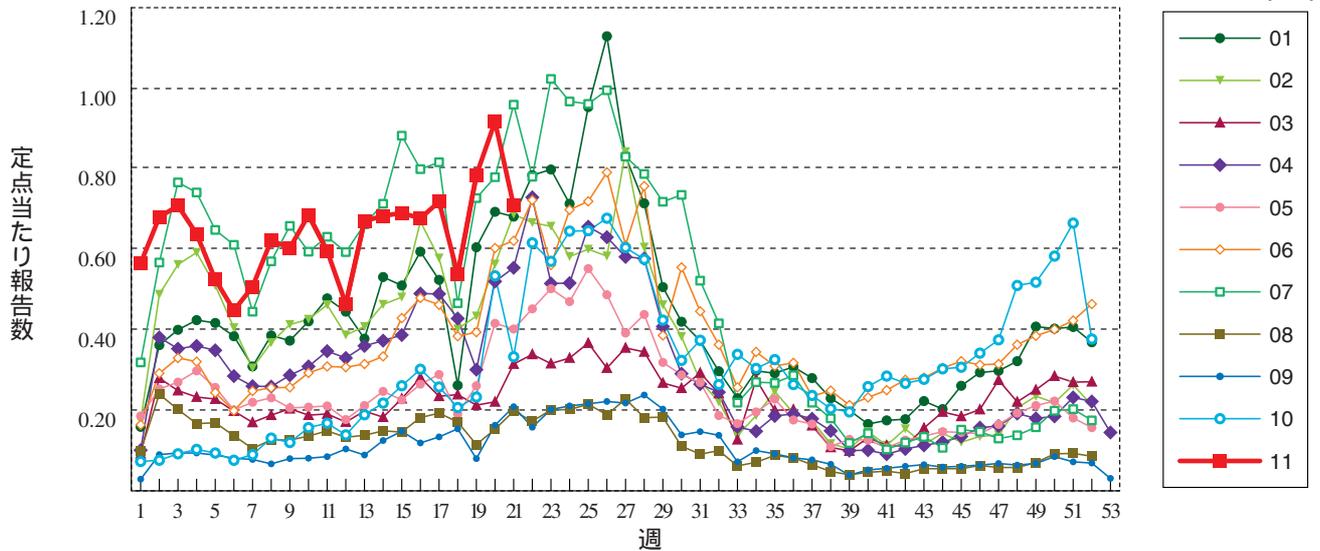
**水痘**



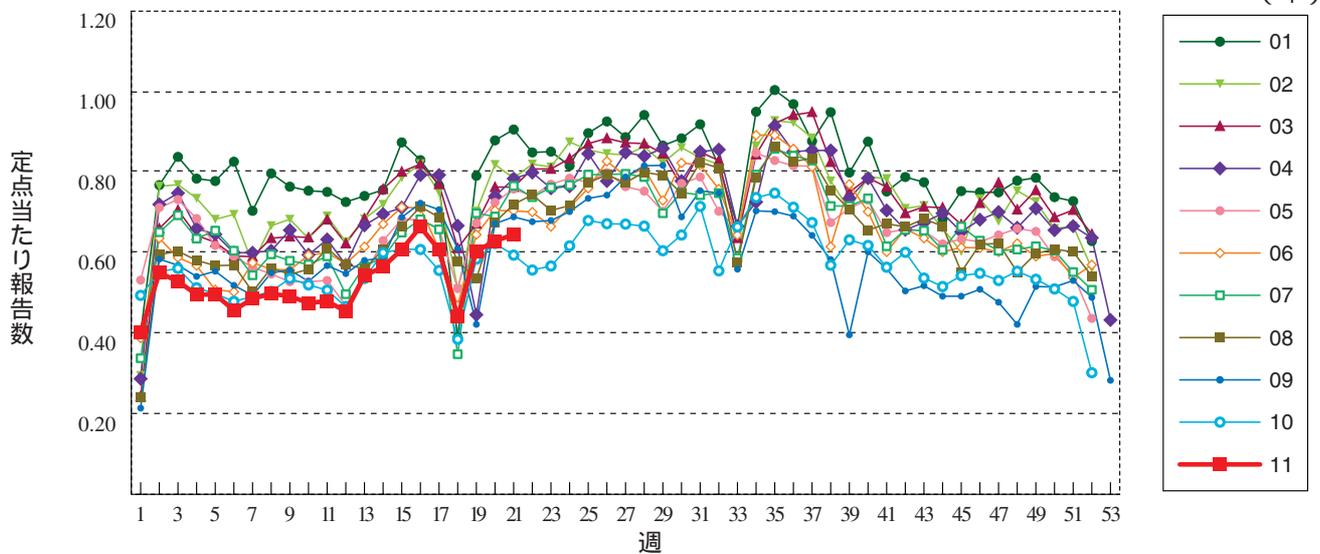
**手足口病**



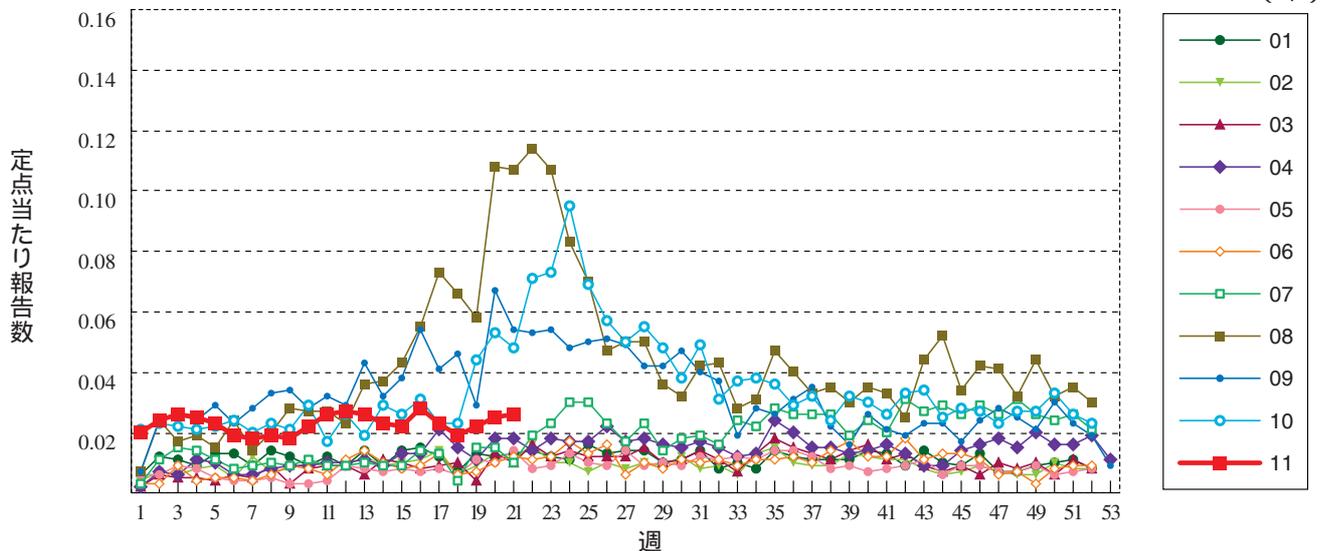
伝染性紅斑



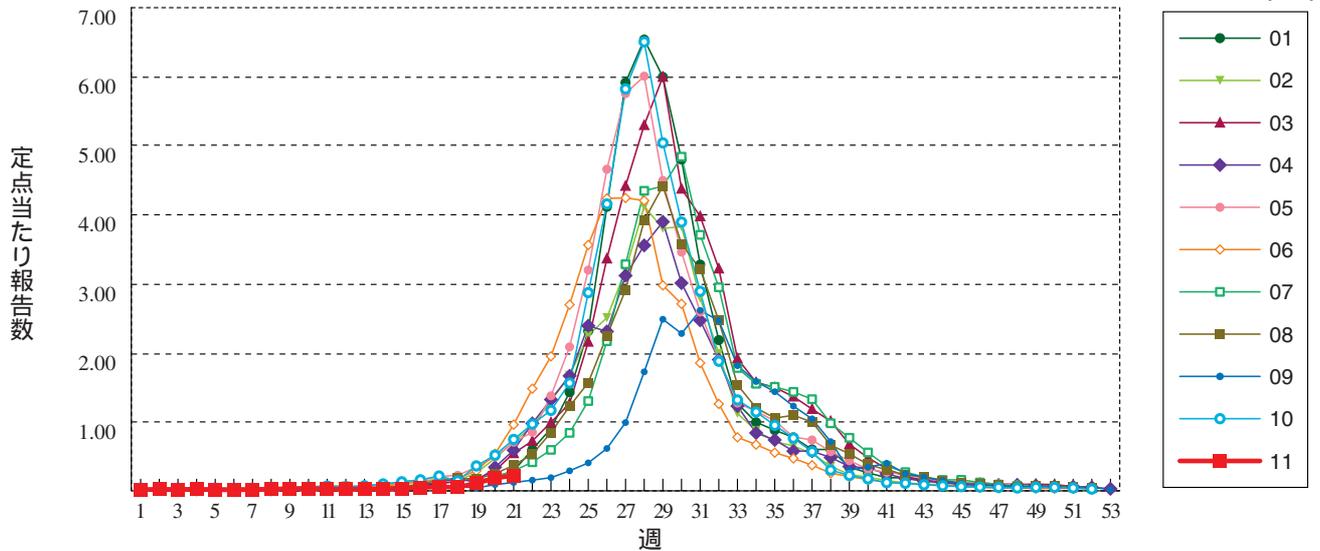
突発性発しん



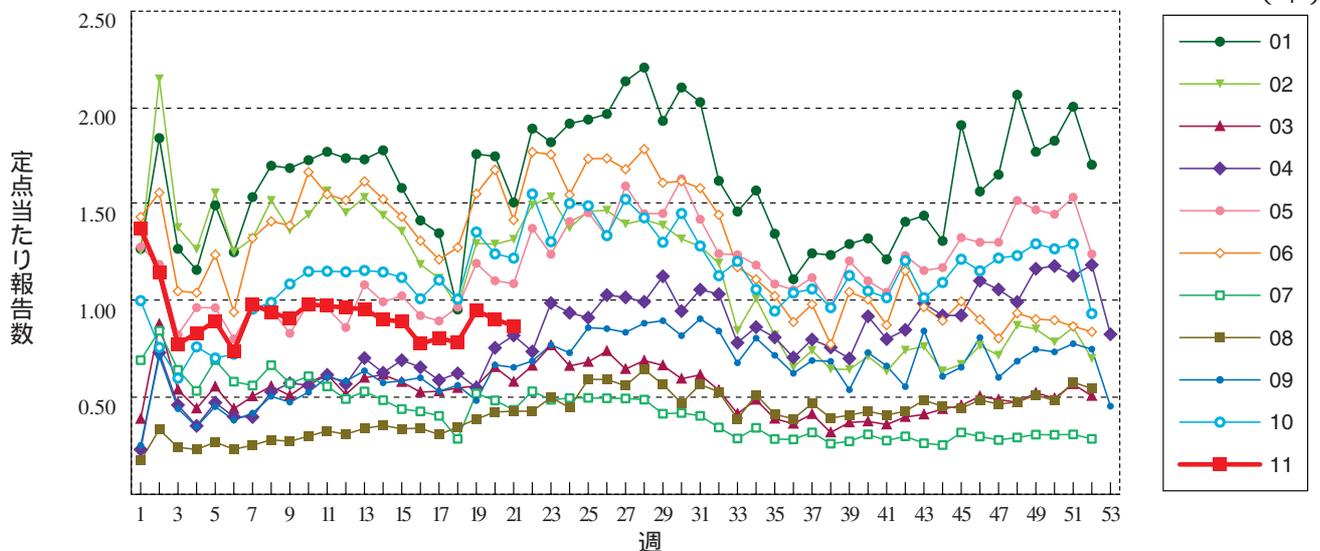
百日咳



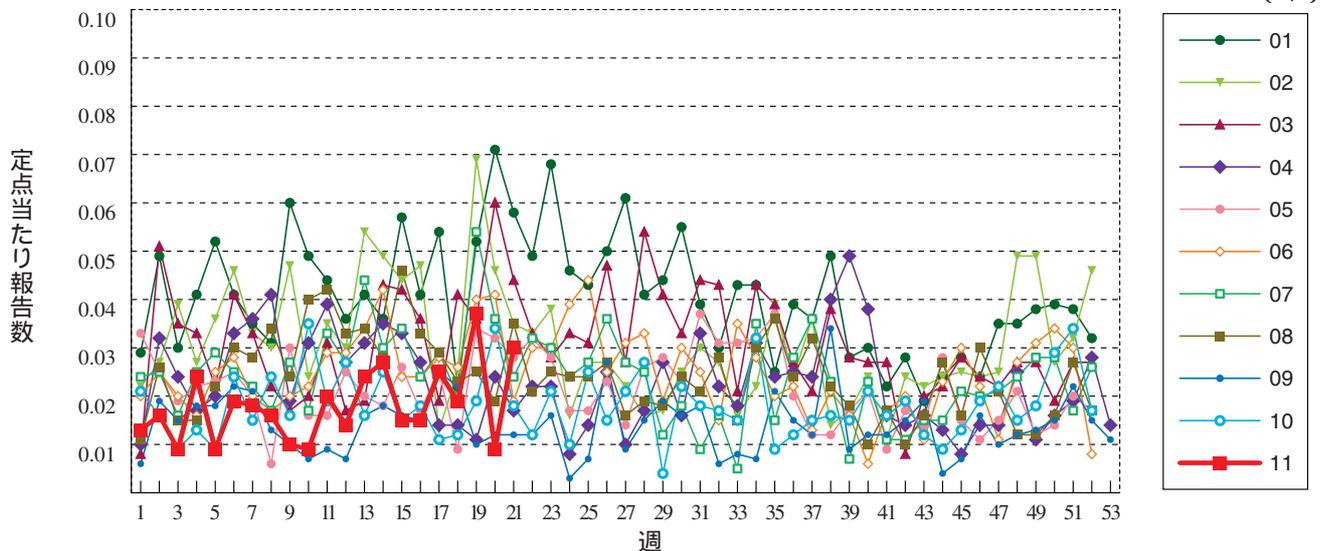
ヘルパンギーナ



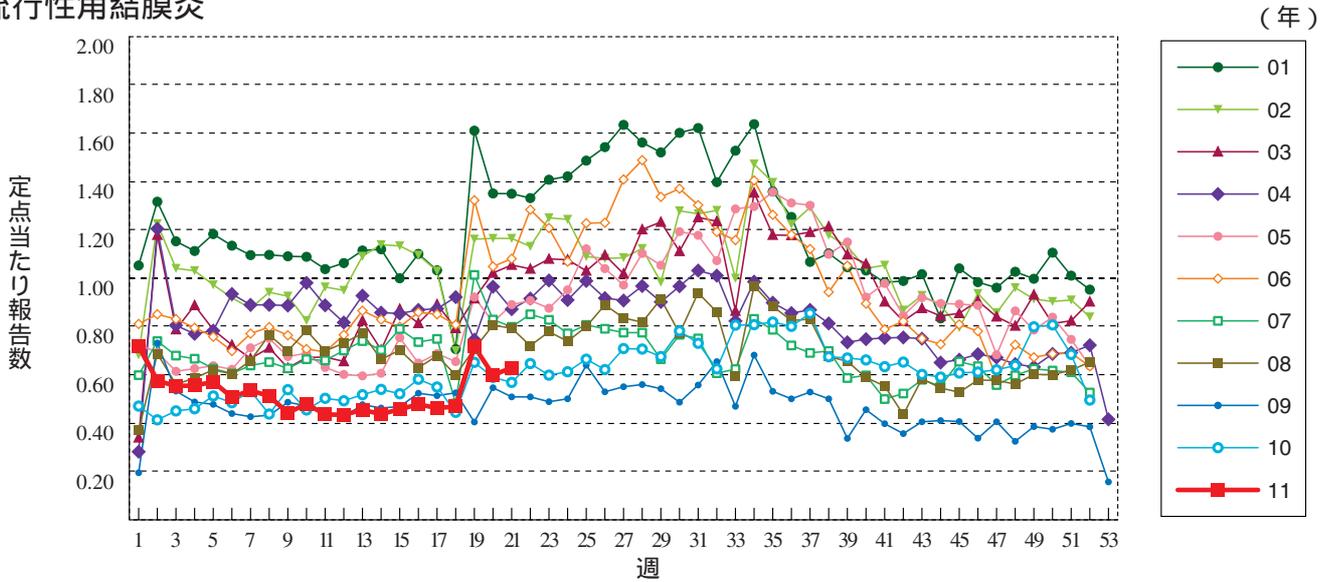
流行性耳下腺炎



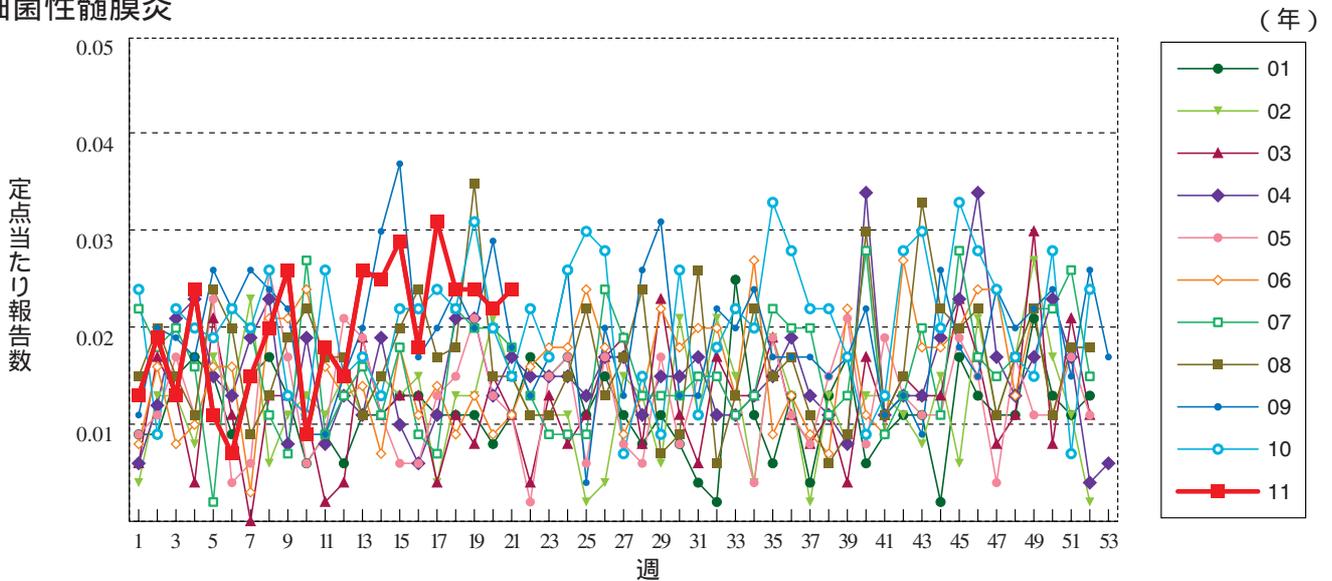
急性出血性結膜炎



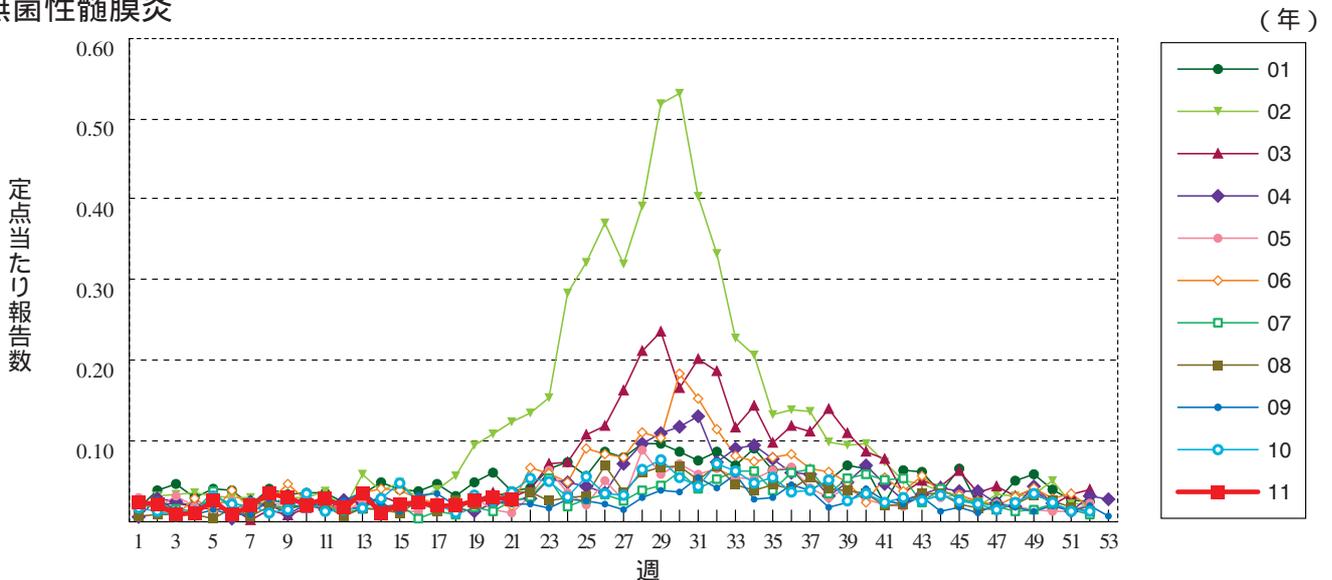
流行性角結膜炎



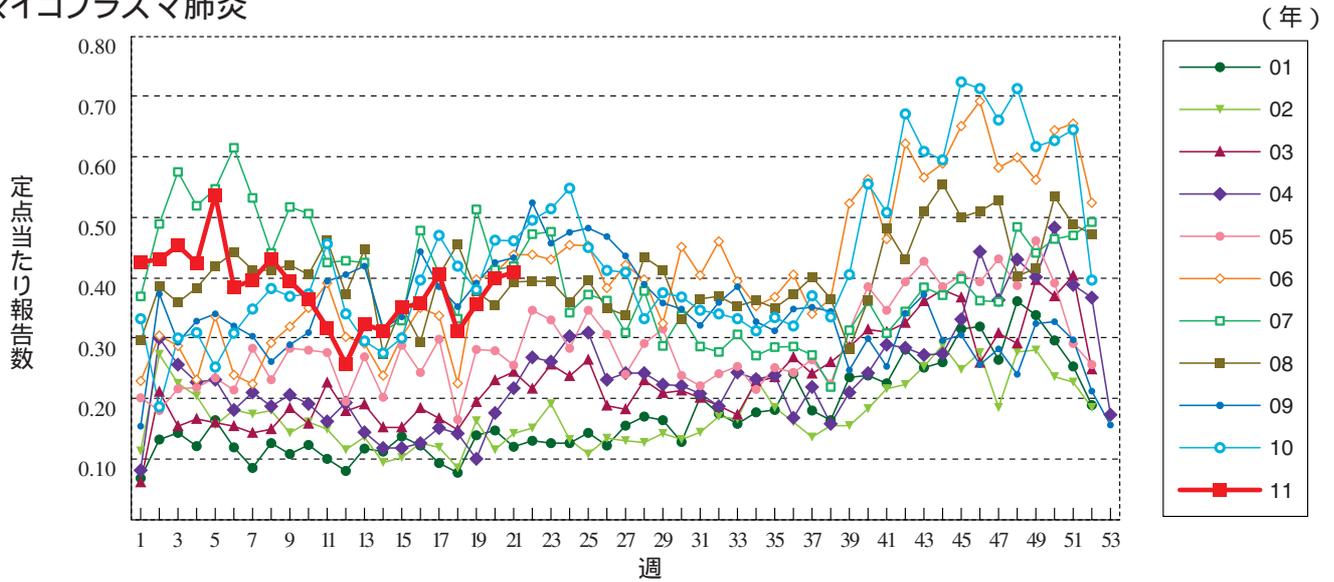
細菌性髄膜炎



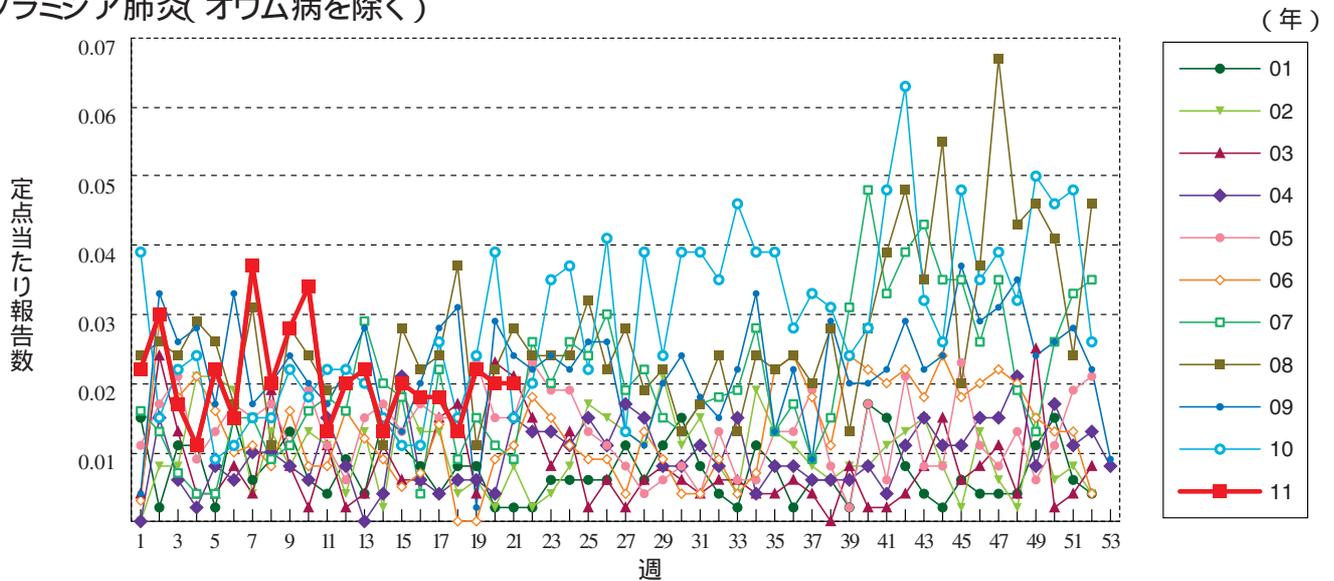
無菌性髄膜炎



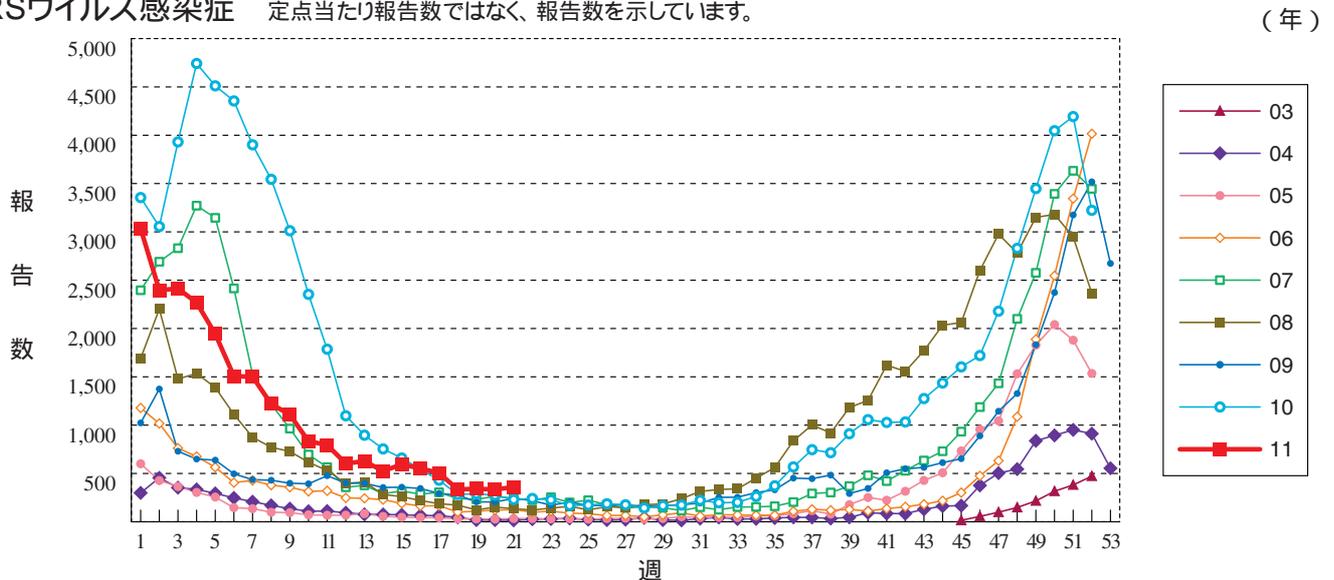
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎( オウム病を除く )



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





## 21週のデータ

注)表中の報告数は6月1日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されず、  
新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年21週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	429	11147	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	419
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	141
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	65
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	128
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	103
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	109
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	232
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	126
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	89
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	558
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	570
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	66	1754	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	758
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	139
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	68
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	116
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	67
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	135
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	196
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	256
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	780
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	140
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	127
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	219
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	502
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	435
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	104
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	220
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	46
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	82
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	139
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	395
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	117
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	77
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	117
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	57
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	467
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	157
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	133
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	127
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	117
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	114
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	147
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	127

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年21週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	2	1	80	49	515	-	5	-	12	-	28
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	6
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	13	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	15	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	8	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	10	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	20	-	-	-	1	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	-	31	-	2	-	8	-	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	9	1	23	-	-	-	1	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	108	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	8	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	16	-	1	-	1	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	1	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	6	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	14	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	13	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	19	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	3	8	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	2	28	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	16	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年21週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	122	-	10	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	16	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年21週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	12	81
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	9
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	9
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	8
東京都	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年21週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	38	-	-	-	-	-	-	5	8	-	1	-	-	-	-	-	-
北海道	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	10	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年21週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	23	-	-	-	2	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	2	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年21週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	7	208	-	5	-	-	4	302	2	91	1	141	-	3
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	-	4	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	2	-	4	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	6	-	1	-	5	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	-	7	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	1	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	11	-	2	-	6	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	22	-	5	-	14	-	-
東京都	-	-	-	-	2	20	-	3	-	-	-	65	-	14	-	7	-	2
神奈川県	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	-	25	-	4	-	9	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	5	-	1	1	9	-	-
富山県	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	1	1	-	3	-	-
岐阜県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	7	-	-	-	9	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	11	-	3	-	7	-	-
三重県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	6	-	5	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	7	-	2	-	5	-	-
大阪府	-	-	-	-	1	21	-	1	-	-	-	30	-	6	-	13	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	15	-	6	-	8	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	6	-	9	-	3	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	-	3	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	2	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	12	-	4	-	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	3	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年21週

	クローンツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	46	4	96	10	519	-	26	1	5	-	-	8	258	2	39	-	-
北海道	-	2	-	4	-	10	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1	-	-
青森県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	3	-	6	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	1	2	3	1	13	-	1	-	-	-	-	-	9	2	4	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
埼玉県	-	3	-	4	1	16	-	1	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-
千葉県	-	4	1	3	-	18	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
東京都	-	9	1	17	1	151	-	5	-	1	-	-	1	69	-	3	-	-
神奈川県	-	1	-	7	2	30	-	3	-	-	-	-	1	16	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	5	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
富山県	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
石川県	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	2	-	9	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
静岡県	-	2	-	1	-	9	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	3	2	25	-	2	-	-	-	-	-	17	-	1	-	-
三重県	-	-	-	1	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
京都府	-	2	-	1	-	5	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
大阪府	-	3	-	6	2	84	-	2	-	-	-	-	2	26	-	1	-	-
兵庫県	-	2	-	3	-	15	-	2	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-
広島県	-	3	-	3	-	14	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
山口県	-	-	-	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
香川県	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	2	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
福岡県	-	3	-	10	-	17	-	-	-	1	-	-	1	13	-	-	-	-
佐賀県	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	2	-	-	-	3	-	3	-	-
鹿児島県	-	2	-	-	-	7	-	-	1	1	-	-	1	7	-	2	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	6	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2011年21週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	22	13	150	18	281
北海道	-	-	-	2	-	4
青森県	-	-	-	-	-	5
岩手県	-	-	-	1	-	1
宮城県	-	1	-	1	-	2
秋田県	-	1	-	-	-	1
山形県	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	6	-	-
栃木県	-	1	1	1	1	4
群馬県	-	-	-	-	-	3
埼玉県	-	-	-	4	1	15
千葉県	1	3	-	6	1	18
東京都	-	-	1	13	7	133
神奈川県	-	3	4	34	6	29
新潟県	-	-	-	4	-	1
富山県	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	1	-	2
福井県	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	2
長野県	-	-	1	1	1	1
岐阜県	-	1	-	1	-	2
静岡県	-	-	-	2	-	2
愛知県	-	-	1	4	-	13
三重県	-	-	-	3	-	-
滋賀県	-	-	-	2	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	3	1	29	-	4
兵庫県	-	1	1	4	1	3
奈良県	-	-	-	-	-	3
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	3
広島県	-	1	-	7	-	20
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	1	-	1
愛媛県	-	-	-	1	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	3	9	-	2
佐賀県	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	2
熊本県	-	2	-	2	-	-
大分県	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	1
鹿児島県	-	1	-	-	-	1
沖縄県	-	2	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年21週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	5415	1.11	1651	0.53	7884	2.51	18910	6.03	6119	1.95	2076	0.66	2220	0.71	2022	0.64	83	0.03
北海道	438	1.94	103	0.73	403	2.84	828	5.83	298	2.10	12	0.08	229	1.61	56	0.39	1	0.01
青森県	189	3.00	22	0.54	24	0.59	154	3.76	66	1.61	12	0.29	9	0.22	12	0.29	-	-
岩手県	91	1.47	7	0.18	74	1.90	165	4.23	89	2.28	34	0.87	10	0.26	17	0.44	-	-
宮城県	85	0.91	12	0.20	132	2.24	429	7.27	118	2.00	14	0.24	8	0.14	42	0.71	1	0.02
秋田県	167	3.04	18	0.51	57	1.63	237	6.77	44	1.26	8	0.23	6	0.17	23	0.66	-	-
山形県	81	1.72	9	0.31	118	4.07	319	11.00	50	1.72	1	0.03	55	1.90	30	1.03	-	-
福島県	172	2.15	16	0.33	113	2.35	289	6.02	73	1.52	-	-	41	0.85	29	0.60	-	-
茨城県	83	0.69	36	0.48	206	2.75	252	3.36	108	1.44	3	0.04	74	0.99	35	0.47	1	0.01
栃木県	37	0.49	7	0.15	92	1.92	120	2.50	91	1.90	6	0.13	74	1.54	36	0.75	3	0.06
群馬県	82	0.84	21	0.35	110	1.83	369	6.15	103	1.72	6	0.10	76	1.27	28	0.47	1	0.02
埼玉県	69	0.28	84	0.53	638	4.01	1037	6.52	382	2.40	24	0.15	167	1.05	118	0.74	9	0.06
千葉県	74	0.36	60	0.46	470	3.62	778	5.98	275	2.12	17	0.13	105	0.81	82	0.63	4	0.03
東京都	94	0.23	126	0.48	868	3.33	1740	6.67	452	1.73	41	0.16	164	0.63	188	0.72	8	0.03
神奈川県	42	0.13	95	0.47	447	2.19	1144	5.61	408	2.00	20	0.10	97	0.48	159	0.78	17	0.08
新潟県	249	2.62	35	0.58	292	4.87	546	9.10	173	2.88	4	0.07	33	0.55	39	0.65	1	0.02
富山県	5	0.10	42	1.45	92	3.17	368	12.69	31	1.07	-	-	2	0.07	14	0.48	-	-
石川県	15	0.31	28	0.97	93	3.21	212	7.31	80	2.76	-	-	36	1.24	14	0.48	-	-
福井県	79	2.47	29	1.32	119	5.41	268	12.18	97	4.41	35	1.59	18	0.82	9	0.41	-	-
山梨県	-	-	5	0.21	50	2.08	163	6.79	33	1.38	1	0.04	24	1.00	8	0.33	-	-
長野県	177	2.03	9	0.17	153	2.83	407	7.54	146	2.70	4	0.07	37	0.69	20	0.37	-	-
岐阜県	31	0.36	39	0.74	62	1.17	230	4.34	105	1.98	10	0.19	22	0.42	28	0.53	1	0.02
静岡県	58	0.46	48	0.58	196	2.36	541	6.52	203	2.45	21	0.25	98	1.18	64	0.77	2	0.02
愛知県	66	0.34	77	0.43	449	2.48	1139	6.29	285	1.57	71	0.39	148	0.82	105	0.58	1	0.01
三重県	46	0.64	17	0.38	63	1.40	276	6.13	82	1.82	15	0.33	30	0.67	33	0.73	-	-
滋賀県	19	0.36	41	1.28	89	2.78	205	6.41	88	2.75	22	0.69	19	0.59	14	0.44	-	-
京都府	117	0.96	12	0.16	92	1.24	409	5.53	70	0.95	19	0.26	32	0.43	38	0.51	1	0.01
大阪府	131	0.44	59	0.30	423	2.18	1062	5.47	278	1.43	204	1.05	81	0.42	125	0.64	2	0.01
兵庫県	164	0.82	91	0.71	240	1.86	698	5.41	279	2.16	69	0.53	84	0.65	70	0.54	3	0.02
奈良県	18	0.33	16	0.46	63	1.80	146	4.17	53	1.51	8	0.23	28	0.80	15	0.43	-	-
和歌山県	29	0.58	9	0.29	39	1.26	136	4.39	38	1.23	61	1.97	29	0.94	14	0.45	-	-
鳥取県	27	0.93	8	0.42	56	2.95	93	4.89	73	3.84	14	0.74	3	0.16	12	0.63	1	0.05
島根県	13	0.34	21	0.91	26	1.13	138	6.00	32	1.39	46	2.00	13	0.57	23	1.00	-	-
岡山県	61	0.73	24	0.44	60	1.11	268	4.96	59	1.09	182	3.37	9	0.17	38	0.70	-	-
広島県	32	0.28	54	0.76	163	2.30	321	4.52	82	1.15	135	1.90	49	0.69	45	0.63	2	0.03
山口県	40	0.58	43	0.90	171	3.56	221	4.60	104	2.17	33	0.69	20	0.42	32	0.67	-	-
徳島県	60	1.58	14	0.61	51	2.22	147	6.39	24	1.04	9	0.39	14	0.61	11	0.48	-	-
香川県	47	0.96	27	0.90	24	0.80	153	5.10	30	1.00	74	2.47	5	0.17	5	0.17	1	0.03
愛媛県	47	0.77	15	0.41	92	2.49	301	8.14	81	2.19	28	0.76	13	0.35	30	0.81	1	0.03
高知県	54	1.13	3	0.10	74	2.47	108	3.60	34	1.13	24	0.80	12	0.40	23	0.77	-	-
福岡県	174	0.88	76	0.63	390	3.25	806	6.72	306	2.55	323	2.69	80	0.67	106	0.88	11	0.09
佐賀県	199	5.10	36	1.57	40	1.74	71	3.09	80	3.48	58	2.52	29	1.26	20	0.87	-	-
長崎県	245	3.50	14	0.32	51	1.16	179	4.07	81	1.84	59	1.34	14	0.32	28	0.64	1	0.02
熊本県	89	1.11	14	0.29	70	1.46	335	6.98	114	2.38	50	1.04	12	0.25	51	1.06	-	-
大分県	20	0.34	21	0.58	61	1.69	458	12.72	59	1.64	51	1.42	17	0.47	45	1.25	-	-
宮崎県	211	3.58	42	1.17	140	3.89	310	8.61	133	3.69	109	3.03	61	1.69	44	1.22	2	0.06
鹿児島県	278	3.02	47	0.87	113	2.09	264	4.89	119	2.20	84	1.56	21	0.39	27	0.50	1	0.02
沖縄県	910	15.69	19	0.56	35	1.03	70	2.06	110	3.24	55	1.62	12	0.35	17	0.50	7	0.21

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年21週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	692	0.22	2731	0.87	20	0.03	426	0.63	11	0.02	13	0.03	189	0.41	9	0.02	358	
北海道	12	0.08	68	0.48	-	-	14	0.48	-	-	-	-	7	0.30	-	-	66	
青森県	2	0.05	45	1.10	-	-	2	0.18	-	-	-	-	17	2.83	-	-	5	
岩手県	26	0.67	79	2.03	-	-	2	0.14	-	-	-	-	6	0.32	-	-	5	
宮城県	15	0.25	59	1.00	-	-	5	0.42	-	-	-	-	22	1.83	-	-	8	
秋田県	-	-	9	0.26	-	-	2	0.29	-	-	-	-	1	0.13	-	-	1	
山形県	1	0.03	42	1.45	-	-	-	-	1	0.10	-	-	3	0.30	-	-	2	
福島県	2	0.04	17	0.35	-	-	7	0.58	-	-	-	-	2	0.29	-	-	18	
茨城県	17	0.23	62	0.83	2	0.12	13	0.76	-	-	-	-	6	0.46	-	-	-	
栃木県	6	0.13	34	0.71	-	-	7	0.64	-	-	-	-	5	0.71	1	0.14	2	
群馬県	4	0.07	64	1.07	-	-	15	1.00	-	-	1	0.13	2	0.25	-	-	2	
埼玉県	12	0.08	76	0.48	-	-	12	0.29	-	-	-	-	12	1.33	1	0.11	5	
千葉県	10	0.08	74	0.57	3	0.09	23	0.70	1	0.11	-	-	-	-	-	-	3	
東京都	32	0.12	78	0.30	-	-	20	0.54	1	0.04	-	-	10	0.43	-	-	17	
神奈川県	9	0.04	82	0.40	-	-	43	1.00	-	-	1	0.11	-	-	-	-	4	
新潟県	1	0.02	94	1.57	-	-	11	1.22	-	-	-	-	9	0.75	5	0.42	18	
富山県	-	-	29	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1.00	-	-	7	
石川県	-	-	16	0.55	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.40	-	-	8	
福井県	9	0.41	7	0.32	-	-	3	1.00	1	0.17	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	1	0.04	32	1.33	-	-	1	0.11	1	0.10	-	-	1	0.10	-	-	1	
長野県	3	0.06	172	3.19	-	-	9	0.82	1	0.09	-	-	4	0.36	-	-	1	
岐阜県	3	0.06	24	0.45	-	-	8	0.73	-	-	-	-	2	0.40	-	-	4	
静岡県	8	0.10	70	0.84	-	-	8	0.42	-	-	-	-	4	0.44	-	-	10	
愛知県	35	0.19	83	0.46	4	0.12	14	0.41	1	0.07	1	0.07	7	0.47	-	-	17	
三重県	5	0.11	30	0.67	2	0.17	2	0.17	-	-	-	-	-	-	1	0.11	2	
滋賀県	15	0.47	39	1.22	-	-	5	0.63	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
京都府	20	0.27	29	0.39	-	-	17	0.94	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
大阪府	40	0.21	131	0.68	1	0.02	15	0.29	-	-	1	0.07	23	1.53	-	-	37	
兵庫県	16	0.12	183	1.42	1	0.03	14	0.40	-	-	-	-	1	0.10	-	-	17	
奈良県	2	0.06	7	0.20	-	-	3	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
和歌山県	19	0.61	22	0.71	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.36	-	-	1	
鳥取県	7	0.37	52	2.74	-	-	-	-	-	-	2	0.40	-	-	-	-	1	
島根県	9	0.39	31	1.35	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	46	0.85	65	1.20	-	-	4	0.33	2	0.40	-	-	2	0.40	-	-	-	
広島県	36	0.51	43	0.61	-	-	27	1.42	-	-	-	-	4	0.19	-	-	17	
山口県	9	0.19	61	1.27	-	-	5	0.56	-	-	-	-	2	0.22	-	-	1	
徳島県	9	0.39	18	0.78	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1	
香川県	21	0.70	52	1.73	-	-	6	2.00	-	-	1	0.20	-	-	-	-	1	
愛媛県	9	0.24	78	2.11	-	-	10	1.25	-	-	-	-	4	0.67	-	-	8	
高知県	11	0.37	10	0.33	-	-	2	0.67	-	-	-	-	2	0.29	-	-	-	
福岡県	29	0.24	164	1.37	-	-	20	0.77	-	-	1	0.07	3	0.20	-	-	25	
佐賀県	4	0.17	41	1.78	1	0.25	-	-	-	-	1	0.17	4	0.67	-	-	1	
長崎県	11	0.25	33	0.75	-	-	5	0.63	-	-	-	-	3	0.27	-	-	1	
熊本県	23	0.48	70	1.46	-	-	14	1.56	-	-	-	-	1	0.07	-	-	5	
大分県	8	0.22	29	0.81	-	-	-	-	-	-	2	0.18	1	0.09	-	-	-	
宮崎県	31	0.86	79	2.19	-	-	20	3.33	-	-	-	-	1	0.14	1	0.14	-	
鹿児島県	86	1.59	129	2.39	-	-	15	2.14	-	-	-	-	2	0.17	-	-	5	
沖縄県	18	0.53	19	0.56	6	0.60	22	2.20	2	0.29	2	0.29	4	0.57	-	-	24	

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年21週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群( SARS )						結核		鳥インフルエンザ( H5N1 )		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69	2	9	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-		
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-		
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-		
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-		
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-		
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6		
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-		
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-		
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-		
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-		
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-		
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-		
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-		
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-		
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-		
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-		
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-		
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-		
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2011年21週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	1	1
北海道	-	-	1	1
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第13巻 第21号 2011年6月10日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。